

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
I 布施論文								
I	1	〔原稿〕第四脳室底解剖学新研究	明治45年ごろか	布施現之助		51枚	布施の直筆論文原稿と思われる。	「布施教授原稿等(10)」と書かれた封筒(以下G)に入っていたもの。
I	2	〔抜刷〕日新医学分刷(第四脳髓解剖学新研究)	明治45年4月20日	布施現之助		1部(29枚)	『日新医学』第8号掲載の布施の論文「第四脳髓解剖学新研究」の抜刷。表紙に布施のサインあり。	ビニールの袋(以下D)に入っていたもの。 ※3
I	3	〔抜刷〕Über das gewundene Grau im vorderen Zueihügel, den Nucleus olivaris Corp. quadrigemini anterioris beim Menschen.	大正5年	布施現之助		1部(11枚)	『Arbeiten aus dem hirnanatomischen Institut in Zürich』Xに掲載された布施の論文の抜刷。鉛筆による書き込みあり。	Dに入っていたもの。 ※3
I	4	〔論文表紙〕	昭和12年	布施現之助		1枚	布施の論文の原稿の表紙か。	
I	5	〔原稿(ワープロ)〕『有感ノ日青年ト共ニ思フ』	大正15年9月10日(昭和63年)	布施現之助(新津泰孝)		16枚綴(封筒入り)	布施の原稿を後の時代にワープロ打ちで文字に起こしたもの。当時の学生へ向けた言葉。	※1
I	6	〔抜刷〕Zur feineren Anatomie der primären Endigungsstätten des N. octavus beim Greifstachler, Coëndu prehensilis L.	昭和3年	布施現之助		1部(7枚)	『Schweizer Archiv für Neurologie und Psychiatrie』XIIIに掲載された布施の論文の抜刷。	Dに入っていたもの。 ※3
I	7	〔原稿〕Über die Hypophysio deJapana	昭和3年ごろか	布施現之助		273枚	日本人の脳下垂体に関する論文の直筆原稿。	「原稿」と書かれた封筒に入っていたもの。
I	8	東北解剖学 三校	昭和10年	布施現之助		12枚	東北大学解剖学教室紀要に掲載の論文のゲラ原稿。	
I	9	〔抜刷〕哺乳動物ノ中脳前丘ニ存スルー迂曲神経核(所謂橄欖核 Nucleus olivaris corp. quadrigem. ant.)ニ就テ	昭和11年4月	布施現之助		1部(10枚)	『日新医学』第25年第4号に掲載された布施の論文の抜刷。	Dに入っていたもの。 ※3
I	10	Fig.1.Eichorn	(年不明)2月3日	布施現之助か		11枚綴	東北医科起要に掲載の論文の図のキャプション部分の初校。	
I	11	東北医科起要 初校	(年不明)12月29日	布施現之助か		11枚綴	東北医科起要に掲載の論文の図のキャプション部分の初校。	
I	12	〔原稿〕Zur Erinnerung an unser zweitägiges Zusammensein mit der Hitlerjugend.	年未詳	布施現之助		4枚綴	布施が書いたヒトラーユースグェントに関する文章のタイプ打ち原稿。	「原稿 等」と書かれた封筒(以下E)に入っていたもの。

布施現之助文書

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考	
I	13	[抜刷]Beiträge zur vergleichenden Anatomie des roten Kerns:Über den Zusammenfluss des roten Kerns mit den Nobenokulomotoriuskerne beim Seebären(Callorhinus ursinus(iray)und Seehunde(Phoca hispida largha Pallas).	年未詳	G.Fuse/T.Ogawa		1部(16枚)	『東北解剖学』に掲載された論文の抜き刷りか。朱筆で「何卒乞再授」とある。	「小川教授関係書類」と書かれた封筒(以下F)に入っていたもの。
I	14	[原稿]	年未詳	布施現之助		72枚	布施の直筆論文原稿と思われる。2か月児の解剖に関するもの。	「布施教授原稿等(6)」と書かれた封筒に入っていたもの。
I	15	[原稿]Ⅱ	年未詳	布施現之助		78枚	布施の直筆論文原稿と思われる。胎生学に関するもの	「布施教授原稿等(5)」と書かれた封筒に入っていたもの。
I	16	布施現之助氏提出論文「「マイネルト」氏小脳軸内側部及「ダイテルス」氏核に就いて」(比較解剖学、胎生学及び実験解剖学的研究)審査の要旨(独文)	年未詳			15枚綴	布施の提出論文の要旨の原稿。推敲の跡あり。	Eに入っていたもの。
I	17	布施現之助氏提出論文「「マイネルト」氏小脳軸内側部及「ダイテルス」氏核に就いて」(比較解剖学、胎生学及び実験解剖学的研究)抄	年未詳			3枚	布施の提出論文の要旨の下書きか。裏側に関連不明な手紙のような文面あり。	Eに入っていたもの。
I	18	[一覽]邦文雑誌ニテ発表セル論文	年未詳			3枚	布施の発表論文の一覧か。	Eに入っていたもの。
I	19	[原稿類一括]		布施現之助か		115枚	読書記録などか。	「布施教授原稿等(7)」と書かれた封筒に入っていたもの。複数の原稿が含まれていると思われるが、分かれ目がわからず表題が取れないため一括保存。

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
I	20	[原稿類一括]		布施現之助か		170枚	細胞核に関する論文などが。	「布施教授原稿等(4)」と書かれた封筒に入っていたもの。複数の原稿が含まれていると思われるが、分かれ目がわからず表題が取れないため一括保存。
I	21	[原稿類一括]		布施現之助か		32枚	内容未詳。	「布施教授原稿等(8)」と書かれた封筒に入っていたもの。複数の原稿が含まれていると思われるが、分かれ目がわからず表題が取れないため一括保存。

II 布施以外および筆者不明の論文・原稿

II	1	[論文]Weitere Erfahrungen über meine chemische Blutreaktion zur Geschlechtsbestimmung bei Menschen, Tieren und durch Chlorophyll bei Pflanzen.	大正13年	E.O.Manoiloff		19枚	『Müchener Medizinisch Wochenschrift』51に掲載された論文。	紐で一括りにされていたもの(以下H)。
II	2	[論文]Die Vorausbestimmung des Geschlechts beim Menschen.	大正13年	Otto Schöner		10枚	『Deutsche Medizinische Wochenschrift』14に掲載された論文。	Hでくられていたもの。
II	3	[論文(会議記事)] Frankfurt.a.M.Ärztlicher Verein.Sitzung vom 6.Oktober 1924.	大正13年			3枚	『MEDIZINISCHE KLINIK』43に掲載された会議記事。同年10月6日に開催されたÄrztlicher Vereinに関するものか。	Hでくられていたもの。
II	4	[論文]ORIGINATEN. UEBER DIE FUNKTION DES KLEINHIRNES.	大正13年	Kurt Goldstein		6枚綴	『KLINISCHE WOCHENSCHRIFT3.Jahrgang』28に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	
II	5	[論文]DER KOORDINATIONSMEECHANISMUS.	大正13年	Paul Hikpert		24枚綴	『KLINISCHE WOCHENSCHRIFT3.Jahrgang』42に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	
II	6	[論文]Die Hirnhäuträume des Kleinhirns, die Verbindungen des 4.	大正13年	Karlefors John		3枚綴	『Acta oto-laryngol. Suppl』4に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	

布施現之助文書

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考	
II	7	[論文]UEBER DIE LEBERVENENSPERRE UND DIE ALIMENTATE HAMOKLASIE BEI PRURINGO	大正13年	W.Brack		14枚	『KLINISCHE WOCHENSCHRIFT3.Jahrgang』42に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	
II	8	[論文]Zur Frange der Beziehungen zwischen Kleinhirn und Vestibularapparat.	大正14年	E.Wodak/B.Fischer		9枚綴	『Deutsche Medizinische Wochenschrift』49に掲載された論文の抜刷か。	
II	9	[論文]Die Beeinflussung der Schädelform durch die Umwelt.	大正14年	A.basler		7枚綴	『Deutsche Medizinische Wochenschrift』44に掲載された論文の抜刷か。	
II	10	[論文]Geschichte der Medizin.Johann Gottlob Leidenfrost(1715-1794),ein Vorläufer der Zellenlehre.	大正14年	Philipp Hildebrand-Duisburg		2枚綴	『Münchener Medizinische Wochenschrift』43に掲載された論文の抜刷か。	
II	11	[論文]Zur Methodik der Färbung elastischer Fasern.	大正14年	E.A.Schubenko-Schubin		2枚綴	『Deutsche Medizinische Wochenschrift』44に掲載された論文の抜刷か。	
II	12	[論文]Die Fortbildung der Aerzte auf dem Gebiete der Gewerbekrankheiten.	大正14年	B.Chajes		10枚綴	『Klin.Woch.4Jg』50に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	
II	13	[論文]Ausgedehnte Abtragung einer Kleinhirnhemisphäre.	大正14年	H.Schloffer		13枚綴	『Med.Klin』41に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	
II	14	[論文]Bemerkungen über den Jaksch-Schlofferschen Fall von Kleinhirnresektion.	大正14年	O.Pötzl		14枚綴	『Med.Klin』41に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	
II	15	[論文]Beziehungen zwischen primären Geschlechtsmerkmalen, die nicht durch Hormone vermittelt sind.	大正14年	E.Witschi		5枚	『Schweizerische Med.Woch.』14に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	Hでくられていたもの。
II	16	[論文]Kohabitationstermin und Geschlecht des	大正14年	Meta Oelze-Rheinboldt		2枚	『Deutsche Medizinische Wochenschrift』23に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	Hでくられていたもの。

布施現之助文書

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考	
II	17	[論文]Aus dem Fried.Kruppschen Arnoldhause und der Städtischen Frauenklinik Essen.(Leitender Arzt:San.-Rat Gummert.) Zur Frage von Kohabitationstermin und Kindsgeschlecht,auf Grund eines im Kriege	大正14年	Ernst Blumenfeld		7枚	『Deutsche Medizinische Wochenschrift』31に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	Hでくられていたもの。
II	18	[論文]Sellheims Geschlechtsbestimmung und die Bewertung seiner Experimente für die Röntgenstrahlenerfahrungen.	大正14年	Manfred Fraenkel		4枚	『Deutsche Medizinische Wochenschrift』27に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	Hでくられていたもの。
II	19	[論文]Die Sonderform des Menschenschädels als Anpassung an den aufrechten Gang.	大正14年	Weidenreich Franz		2枚	『Zentral.f.d.ges.Neurol.u.Psych』40に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	
II	20	[論文抜刷]	大正15年	L.J.J.Muskens		1枚	独語論文の抜刷。	
II	21	[論文]Seekrankheit und Gleichgewichtssinn	昭和元年	Hans Abels		16枚綴	『Klin.Woch』12に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	
II	22	[論文]Neuere Ergebnisse auf Grenzgebieten von Dermatologie und Neurologie.	昭和11年	Marchonini Alfred		3枚綴	『Fortschr.Neur.』8に掲載された論文をタイプライターで写したもののか。	
II	23	[論文雑誌] FORSCHUNGEN UND FORTSCHRITTE NR.17	昭和14年	Nachrichtenblatt der Deutschen Wissenschaft und Technik		1部(15枚)	ドイツの学術雑誌か。	
II	24	[論文]Studien die Zahnwale in Japan,insbesondere über die vier bei uns bisher unbekanntten Gattungen Tursiops Steno,Pseudorca und Mesoplodon.	年未詳	Teizo Ogawa		59枚	表紙に「第五(小川)論文」の鉛筆書き。諸所に推敲の跡あり。	
II	25	[論文]Eigenschaften und Verbreitung induzierender Stoffe.	年未詳	Joh.Holtfreter		9枚綴	『Aus dem Kaiser Wilhelm-Institut für Biologie』所収の論文をタイプライターで写したもののか。	

布施現之助文書

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考	
II	26	[論文]Aus dem Institut für animalische Physiologie	年未詳	Theodor Stern-Haus		11枚綴	『Deutsche Medizinische Wochenschrift』17に掲載された論文の抜刷か。	
II	27	[論文]Eiweisskörper.	年未詳	Schulz		1枚	論文抜刷のゲラか。	
II	28	[論文原稿]Einleitung	年未詳			15枚	8か月胎児(隻眼)の全体標本に関する論文。	
II	29	[論文か]Fortpflanzung und Vererbung.	年未詳			12枚+1枚(メモ)	生殖と遺伝に関する論文か。東北帝国大学の用紙にタイプライター打ち。鉛筆による書き込みあり。メモが1枚挿みこまれている。	Hでくられていたもの。
II	30	[原稿か(独文)]	年未詳			10枚+3枚(メモ)	手書きの原稿か。線引き、チェック印などの書き込みあり。ページ番号71~80がふられている。メモ3枚挿む。	Hでくられていたもの。
II	31	[論文か]Ein Mahnwort an die Jugend.	年未詳			2枚綴	タイプ打ちの独語文章。	Eに入っていたもの。
II	32	[原稿断片か]	年未詳			3枚	論文原稿の断片か。26~28のページ番号がふられている。	Eに入っていたもの。
II	33	[原稿断片か]	年未詳			1枚	原稿の断片。蝙蝠の飛行に就いて。	Eに入っていたもの。
II	34	[原稿断片か(独文)]	年未詳			5枚	タイプ打ち原稿。所々に手書きの部分がある。	
II	35	[論文断片か(独文)]	年未詳			2枚	論文の写しあるいは原稿の断片か。14~17のページ番号がふられている。	
II	36	[論文スクラップ一括]	年未詳			21枚	独語書籍・論文の写しあるいは要約(の一部分を切り貼りしたもの)か。	

III 観察記録(写真・スケッチ・記録メモ)

III	1	1	FUSE UND MONAKOW Mikroskopischer Atlas des menschlichen Gehirns(布施モナコウ 人脳図譜)	大正5年	布施現之助 /C.v.モナコウ		2部(6枚/7 枚、中紙・ 表紙含ま ず)	布施とモナコウによる人の脳の解剖図。	※1
III	1	2	自筆図譜	大正5年ごろか			32枚	布施による自筆の図譜。人脳図譜の原稿になったと推定されるものもあり。	※1
III	1	3	布施モナコウ人脳図譜 原図(複写)	平成8年	徳永 叡		5枚	チューリッヒ大学蔵の布施人脳図譜原図の複写。平成8年に岡山大学の徳永叡氏により寄贈されたもの。	
III	1	4	[写真]布施モナコウ人 脳図譜写真	平成8年10月	良陵同窓会		1枚	布施モナコウ人脳図譜の1ページの写真。平成8年10月良陵同窓会撮影。	※2
III	1	5	[写真]自筆図譜写真	平成8年10月	良陵同窓会		1枚	自筆図譜の写真。平成8年10月良陵同窓会撮影。	※2
III	2		[記録入り封筒] Kaninchen NO.1	大正10年ごろか			2枚(封筒 入り)	兎の観察記録か。大正10年6月28日亡、8月8日手術、8月9日手術とある。	
III	3		[記録入り封筒]NO.4	年未詳			1枚(封筒 入り)	兎の解剖観察記録か。	
III	4		[記録入り封筒] Kaninchen Nr.5	大正13年か			3枚(封筒 入り)	兎の観察記録か。	
III	5		[写真]NO.9	年未詳			1枚	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
III	6		[写真]328	年未詳			1枚	組織の写真か。	
III	7		[写真]NO.506	年未詳			1枚	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
III	8		[写真]御写真(NO.810)	年未詳			8枚(封筒 入り)	何らかの器官の顕微鏡写真か。佐々木写真所の封筒入り。	
III	9		[写真]NO.1118	年未詳			3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	

布施現之助文書

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
Ⅲ 10	〔記録入り封筒〕 NO.1214	大正6年7月			写真4枚+ メモ3枚(封 筒入り)	布施の実験に用いられた猿(No.1214)の写真が2枚、猿の脳髓 の写真が2枚、独文のメモが三枚。一括で東北帝国大学附属 図書館医科分館の封筒入り。	
Ⅲ 11	〔写真〕No.1532 アフリ カ産ミノ毛猿	年未詳			1枚	アフリカ産ミノ毛猿の組織の写真か。	
Ⅲ 12	〔写真〕No.1253	年未詳			1枚	組織の写真か。会場に合わせて切り取られている。裏側にアザ ラシとあり。	
Ⅲ 13	〔記録入り封筒〕 NO.1277	大正8年1月			写真1枚+ メモ1枚(封 筒入り)	実験に用いられたと思しき猿(No.1277)の脳の写真と独文のメモ が1枚。一括で東北帝国大学附属図書館医科分館の封筒入 り。	
Ⅲ 14	〔写真〕NO.1289	年未詳			1枚	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 15	〔スケッチ〕ニューギニア 産袋狸 Nr.1290	年未詳			1枚	組織のスケッチの一部分か。	
Ⅲ 16	〔封筒〕Nr.1322	年未詳			1枚(封筒 入り)	封筒入りの観察記録。東北帝国大学医科分館の封筒入り。	
Ⅲ 17	〔写真〕NO.1327	年未詳			1枚	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 18	〔写真〕NO.1327	年未詳			1枚	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 19	〔記録入り封筒〕N r.1389 ほか	大正8～10年ごろ か			5枚(封筒 入り)	封筒入りの観察記録。兎の観察記録か。異なる標本の記録を 複数封入。	
Ⅲ 20	〔記録入り封筒〕N r.1397	大正9年ごろか			1枚(封筒 入り)	封筒入りの観察記録。ニホンザルの観察記録か。大正7年8月 27日手術、大正9年8月3日死とある。	
Ⅲ 21	〔記録入り封筒〕N r.1432	大正9年ごろか			1枚(封筒 入り)	封筒入りの観察記録。ニホンザルの観察記録か。大正7年5月 25日手術、大正9年12月30日死とある。	
Ⅲ 22	〔実験記録〕Nr.1262	大正7年ごろか			1枚	猿の実験記録。大正7年7月29日手術、同年11月30日殺とあ る。	
Ⅲ 23	〔写真〕NO.1467	年未詳			3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 24	〔記録入り封筒〕N r.1472	大正10年ごろか			2枚綴(封 筒入り)	封筒入りの観察記録。ニホンザルの記録か。大正7年7月26日 第1回手術、大正7年9月14日第2回手術、大正10年7月6日死亡 とある。	
Ⅲ 25	〔記録入り封筒〕日本猿 NO.1478	大正10年ごろか			1枚(封筒 入り)	封筒入りの観察記録。大正6年7月20日手術、大正10年10月26 日殺とある。	
Ⅲ 26	〔写真〕NO.1492	年未詳			3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 27	〔写真〕NO.1493	年未詳			3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 28	〔写真〕NO.1513	年未詳			3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 29	〔写真〕NO.1530	年未詳			3枚	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 30	〔写真〕NO.1643	年未詳			3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 31	〔記録入り封筒か〕 NO.1655	年未詳			1枚(中身 なし)	もとは観察記録が入っていたものか。	
Ⅲ 32	〔写真〕NO.1675	年未詳			3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 33	〔封筒〕七ヶ月 人胎児 NO.1690	年未詳			2枚(封筒 入り)+1枚 (封筒にク リップ止)	胎児の解剖・観察に関する資料か。封筒内のメモに組織の顕 微鏡写真と思しきものが貼り付けられている。	
Ⅲ 34	〔写真〕NO.1701	年未詳			3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 35	〔写真〕NO.1703	年未詳			3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ 36	〔スケッチ〕No1711	年未詳			3枚綴	臓器のスケッチか。3枚共に不用と朱筆で記されている。	
Ⅲ 37	〔スケッチ〕スマトラ産手 長猿Nr.1736	年未詳			5枚綴	メモが1枚とスケッチが4枚。	

布施現之助文書

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
Ⅲ	38	〔写真〕NO.1740	年未詳		3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ	39	〔写真〕NO.1851	年未詳		3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ	40	〔写真〕NO.1870	年未詳		3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ	41	〔写真〕NO.1880	年未詳		3枚綴	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ	42	〔メモ帳〕Nr.1902	年未詳		1冊(47枚)	脳のスケッチ。記述があるのは最初の2枚のみ。	
Ⅲ	43	〔写真〕1902 石森古人	年未詳		1枚	脳の写真。裏側に石森古人の記名ほか書き込みあり。	
Ⅲ	44	〔スケッチ〕	大正7年4月10日		7枚綴	鼠の組織のスケッチ。	
Ⅲ	45	〔スケッチ〕	大正7年4月12日		8枚綴	鼠の組織のスケッチ。	
Ⅲ	46	〔スケッチ〕	大正14年ごろか		10枚綴	9枚はスケッチ(説明分なし)、1枚はDr.Hartwig Kuluénbackの名刺(1925年1月7日付)。	
Ⅲ	47	〔スケッチ〕	年未詳		2枚	何らかの組織のスケッチか。	
Ⅲ	48	〔スケッチ〕	年未詳		1枚	兎の細胞組織をスケッチしたもの。	
Ⅲ	49	〔スケッチ〕	年未詳		1枚	兎の細胞組織をスケッチしたもの。	
Ⅲ	50	〔スケッチ〕	年未詳		1枚	卵細胞などをスケッチしたもの。	
Ⅲ	51	〔スケッチ〕	年未詳		1枚	カーボンコピーによる80歳女性の卵巣図。裏にメモあり。	
Ⅲ	52	〔スケッチ〕	年未詳		1枚	何らかの断面図のスケッチ。端に不用と書かれている。	
Ⅲ	53	〔スケッチ〕	年未詳		1枚	人の陰核のスケッチ。	
Ⅲ	54	〔スケッチ〕	年未詳		8枚	何らかの組織のスケッチか。	
Ⅲ	55	〔スケッチ〕	年未詳		8枚	何らかの組織のスケッチか。	
Ⅲ	56	〔スケッチ〕	年未詳		7枚	カーボンコピーによる猫の卵細胞などのスケッチ。反故紙の裏に書かれたもの。	
Ⅲ	57	〔スケッチ〕Ⅲ	年未詳		11枚綴	ハツカネズミや兎の組織のスケッチ。	
Ⅲ	58	〔スケッチ〕XⅢ	年未詳		25枚綴	豚の組織のスケッチなど。	
Ⅲ	59	〔スケッチ〕XⅠX	年未詳		3枚綴	豚の陰核のスケッチなど。	
Ⅲ	60	〔スケッチ〕(2)	年未詳		1枚	組織のスケッチか。	同体裁で、同用紙に描かれている。関連のあるものか。
Ⅲ	61	〔スケッチ〕(3)	年未詳		1枚	組織のスケッチか。	
Ⅲ	62	〔スケッチ〕(4)	年未詳		1枚	猫の細胞組織をスケッチしたもの。	
Ⅲ	63	〔スケッチ〕(5)	年未詳		1枚	猫の細胞組織をスケッチしたもの。	
Ⅲ	64	〔スケッチ〕(6)	年未詳		1枚	組織のスケッチか。	
Ⅲ	65	〔スケッチ〕(7)	年未詳		1枚	組織のスケッチか。	
Ⅲ	66	〔スケッチ〕(8)	年未詳		1枚	組織のスケッチか。	
Ⅲ	67	〔スケッチ〕(9)	年未詳		1枚	白血球などのスケッチ。	
Ⅲ	68	〔スケッチ〕(10)	年未詳		1枚	組織のスケッチか。	
Ⅲ	69	〔スケッチ〕(11)	年未詳		1枚	組織のスケッチか。	
Ⅲ	70	〔スケッチ〕(12)	年未詳		1枚	組織のスケッチか。	
Ⅲ	71	〔スケッチ〕(13)	年未詳		1枚	骨髄のスケッチ。	
Ⅲ	72	〔スケッチ〕(16)	年未詳		1枚	組織のスケッチか。	
Ⅲ	73	〔スケッチ〕(17)	年未詳		1枚	組織のスケッチか。	
Ⅲ	74	〔スケッチ〕(20)	年未詳		1枚	猫の胆嚢のスケッチ。	
Ⅲ	75	〔写真〕	大正10年10月14日		1枚	猿の写真。裏側に、大正6年5月に受け入れ、同年7月20日に手術、10年10月26日に殺とある。	
Ⅲ	76	〔写真〕押図1、押図2	年未詳		2枚	何らかの組織の顕微鏡写真か。	
Ⅲ	77	〔写真〕青山	年未詳		7枚綴	脳の写真。すべて裏に青山と記名されている。	
Ⅲ	78	〔写真〕二ツ指ナマケモ	年未詳		3枚	フタツコビナマケモノの脳を写した写真。	
Ⅲ	79	〔写真〕	年未詳		1枚	脳の断面写真か。	

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
Ⅲ	80	〔写真〕	年未詳			21枚(封筒入り)	何らかの組織の顕微鏡写真か。学会月報の封筒入り	
Ⅲ	81	〔写真〕	年未詳			8枚(封筒入り)	脳の写真。東京帝国大学の封筒入り。	
Ⅲ	82	〔写真〕	年未詳			8包(計15枚)	薄紙の袋入りの写真。何らかの組織の顕微鏡写真と思われる。	
Ⅲ	83	〔記録入り封筒〕	大正11年か			1枚(封筒入り)	原簿番号と死体番号を照合する表か。	
Ⅲ	84	〔記録入り封筒〕かなへび	年未詳			4枚(封筒入り)	カナヘビの観察記録。	
Ⅲ	85	〔記録入り封筒か〕	年未詳			1枚(中身なし)	元は観察記録が入っていたものか。	
Ⅲ	86	〔実験記録〕	年未詳			1枚	眼球の摘出実験の記録を表にしたものか。	
Ⅲ	87	〔ノート〕	年未詳			1冊(15枚)	組織のスケッチを貼り付けたノート。	
Ⅲ	88	〔手帳〕I	年未詳			1冊(52枚)	スケッチなどが記された手帳。	
Ⅲ	89	〔手帳〕II	年未詳			1冊(52枚)+1枚	スケッチなどが記された手帳。	Eに入っていたもの。
Ⅲ	90	〔手帳〕III	年未詳			1冊(52枚)	スケッチなどが記された手帳。	
Ⅲ	91	〔手帳〕IV	年未詳			1冊(41枚)	スケッチなどが記された手帳。	

IV 解剖学教室関係・講義関係								
IV	1	領収書	大正4年10月9日	石井出張所	二瓶	1枚	硝子板の代金55銭の領収書。	
IV	2	自大正五年四月十七日 至全年六月三十日 第壹回組織学実習標本目録	大正5年	東北帝国大学医科解剖学教室		40枚綴	実習で用いられた標本の目録。	「記録(二)」と書かれた封筒(以下I)に入っていたもの。
IV	3	大正八年 自四月十四日 至六月廿六日 第四回組織実習標本目録	大正8年	東北帝国大学医科解剖学教室		32枚綴	実習で用いられた標本の目録。	Iに入っていたもの。
IV	4	〔一覧〕	大正12~13年			7枚綴	研究用に受け入れた動物の一覧か。整理番号、出所、受入日などを記す。	IIに入っていたもの。
IV	5	〔一覧〕	大正13年~15年			10枚綴	研究用に受け入れた動物の一覧か。整理番号、出所、受入日などを記す。	IIに入っていたもの。
IV	6	〔一覧〕鋭鑄造ノ外聴道	大正14年11月11日			7枚綴	外聴道の標本の一覧か。最初の1枚以外は白紙。厚紙1枚も一緒に綴る。	IIに入っていたもの。
IV	7	〔ノート〕解剖学教室二瓶	大正15年~昭和4年	二瓶八十八		1冊(20枚、表紙含む)	前半には競技の順位らしきものが、後半には死体提供者の住所と名前が記されている。	IIに入っていたもの。
IV	8	Histologischen Kursus	昭和元年	布施現之助か		28枚	全編ドイツ語で書かれている。解剖学の講義用に作成されたメモと思われる。全30回。	IV-27と関連あるものと思われるため、同じ封筒で保存。
IV	9	〔一覧〕	昭和2年1月26日ほか			6枚綴	研究用に受け入れた動物の一覧か。別時点で作成されたものを複数まとめたもの。整理番号、出所、受入日などを記す。	IIに入っていたもの。
IV	10	1 〔ノート〕昭和三年四月 大正互助会ノ件 二瓶八十八	昭和2年4月	二瓶八十八		1冊(29枚、表紙含む)	ほとんどのページが空白。借用書を写し書きなどがある。間に多くの書類を挿む。	IIに入っていたもの。

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
IV	10	2 [名刺]青木陽一	年未詳			1枚	憲政会宮城支部評議員の青木陽一の名刺。	
IV	10	3 会則	年未詳	大正互助会会長		2枚綴	医学部の互助会である大正互助会の会則。鉛筆で会長殿と書き込みあり。	
IV	10	4 会則	大正10年	大正互助会か		1枚	医学部の互助会である大正互助会の会則。補助金額が同年4月9日の総会で改正され、朱筆によって書き換えがなされている。文末に二瓶評議員殿と書き込みあり。	
IV	10	5 休暇願	昭和9年8月6日	研究補助 二瓶八十八	東北帝国大学総長 本多光太郎	1枚	解剖学研究室研究補助の二瓶八十八休暇願。	
IV	10	6 大正互助会基本金前会長鎌田源左衛門氏引継書類	昭和2年4月18日	二瓶八十八か		2枚(封筒入り)	寄付金の引継書類。寄付金額と寄付者の名前などを記す。封筒裏に二瓶扱ノモノとあり。	
IV	10	7 昭和五年度 東北帝国大学医学部内大正互助会々則	昭和5年度	大正互助会		1部(9枚)	医学部の互助会である大正互助会の会則。会員名簿も掲載。表紙に鉛筆で二瓶と書き込みあり。	
IV	10	8 昭和七年度 東北帝国大学医学部内大正互助会々則	昭和7年度	大正互助会		1部(9枚)	医学部の互助会である大正互助会の会則。会員名簿も掲載。表紙に二瓶様と書き込みあり。	
IV	10	9 辞職願 写	昭和4年4月26日	高野盃之助	大正互助会会長	1枚	大正互助会会計系の辞職願の写し。	
IV	10	10 大正互助会/大正拾五年度決算報告 写/昭和貳年度役員/大正互助会退会届	昭和15年度～昭和2年度			4枚綴	大正互助会関係の書類をクリップでひとまとめにしたもの。	IV-10-11に挟まれているもの。
IV	10	11 互助会基本金引継書	昭和2年4月18日			1枚	寄付金の引継書類。寄付金額と寄付者の名前などを記す。	
IV	10	12 [メモ]	昭和3年8月8日			1枚	昭和2年12月の貸出金金子借用証書15通を高野会計に渡した旨を記す。	

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
IV	10 13	[メモ]	昭和9年1月19日		会計主任 高橋慶四郎	1枚	胎児祭祀料として50円を預かった旨を記す。	
IV	10 14	[名刺]大野金三郎	年未詳			1枚	仙台市区長会会長で仙台東三自警団長の大野金三郎の名刺。裏に真福寺住職の高根龍善の名前と電話番号が記してある。	
IV	10 15	[名刺]安藤譲治	年未詳			1枚	宮城県奉仕委員の安藤譲治の名刺。	
IV	10 16	[メモ]	年未詳			1枚	貧困者 熊谷啓治の住所と、奉仕委員の木島鶴治郎の印が捺してある便箋。	
IV	10 17	金子借用証	昭和3年1月10日	二瓶八十八	大正互助会	1枚	二瓶八十八の金子借用証。	
IV	10 18	[日録か]	昭和9年			4枚綴	反故紙を束ねて作られたノート。日録らしき記載がある。	
IV	10 19	[通知]	昭和9年4月4日	医学部消防班	各班員	1枚	消防訓練に際しての集合時間の通知。	
IV	11	[一覧]1931年分回覧雑誌	昭和6年			1枚	複数の教室で回覧する雑誌の購入リストか。	「無標記紙袋①」(以下B)と書かれた封筒に入っていたもの。
IV	12	骨晒手当請求書	昭和6年12月10日	解剖学教室		2枚綴	骨格標本の製作賃金を示したものの。	
IV	13	[一覧]1932年分回覧雑誌	昭和7年			1枚	複数の教室で回覧する雑誌の購入リストか。	Bに入っていたもの。
IV	14	[一覧]	昭和7年ごろか			7枚綴	昭和5~7年ごろに受け入れた標本の一覧か。	
IV	15	[封筒]/受領証	昭和7年12月20日	無料宿泊所代人 笠間/養老園 福田治作	解剖学教室	1枚(封筒)+1枚(受領証)	無料宿泊所代人の笠間からの御歳暮と書かれた封筒(中身は空)と、養老園の福田治作からの受領書。クリップで一括されていたが、両史料の関係は不明。	
IV	16	[一覧]昭和七年拾壹月製作 池田先生研究材料/昭和八年八月製作池田先生研究モノ	昭和8年か			1枚	両手骨の標本の整理番号一覧か。	Iに入っていたもの。
IV	17	胎児骨晒手当請求書	昭和8年12月	解剖学教室		2枚綴	骨格標本の製作賃金を示したものの。	
IV	18	[一覧]昭和九年八月十一日より九月七日まで海豚採集旅行に於て得たるもの	昭和9年	小川鼎三		1枚	採集・譲与された動物の標本とその出所の一覧。	「無標記紙袋②」(以下C)と書かれた封筒に入っていたもの。

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
IV	19	覚書 昭和拾年杳月以降	昭和10年			19枚綴	解剖した動物標本を記録したと思われる。	IIに入っていたもの。
IV	20	〔一覧〕小川 昭和十年八月五日より廿五までの旅行に於て採集した標本	昭和10年	小川鼎三		1枚	採集した動物の標本とその出所の一覧。	Cに入っていたもの。
IV	21	昭和十一年度 雇、補手、人夫に対する歳暮	昭和11年度			1枚	雇、補手、人夫に対する歳暮購入金額の教授、助教授、助手への割り当て額を示したもののか。	Cに入っていたもの。
IV	22	〔一覧〕昭和十一年十二月八日調べ	昭和11年12月8日			1枚	人体骨格標本の作製リスト。仕上がり・進行中・未着手の標記のほか、体数、担当者名などの記載あり。	Cに入っていたもの。
IV	23	〔通知〕秘収第九六二号	昭和11年12月15日	東北帝国大学庶務課長	教室補手 熊谷儀蔵/菅原惣右衛門/井村清吉/伊藤福右衛門	4枚	東北帝国大学より人体骨格標本作成の手当が給与されたことを通知するもの。	Cに入っていたもの。
IV	24	昭和拾壹年杳月以降覚書	昭和11年～15年	東北帝国大学医学部解剖学教室 三浦春男		28枚綴+2枚	解剖した動物標本を記録したと思われる。	IIに入っていたもの。
IV	25	昭和12年度組織実習用具器具物品	昭和12年度			2枚	組織準備室および組織実習室の物品を列举した一覧。	
IV	26	〔通知〕秘収第九五四号	昭和12年11月	東北帝国大学庶務課長	教室補手 熊谷儀蔵	1枚	東北帝国大学より人体骨格標本作成の手当が給与されたことを通知するもの。	Cに入っていたもの。
IV	27	Histologischen Kursus	昭和15年	布施現之助か		7枚綴	全編ドイツ語で書かれている。解剖学の講義用に作成されたメモと思われる。全25回。	IV-8と関連あるものと思われるため、同じ封筒で保存。
IV	28	1 昭和十六年出勤表 雇 平山邦蔵	昭和16年			1枚	解剖学教室雇の平山邦蔵の出勤表。出勤日に平山の印鑑が捺してある。同年5月に解雇されている旨が記してある。	
IV	28	2 昭和十六年出勤表 雇 三浦春男	昭和16年			1枚	雇の三浦春男の出勤表。出勤日に三浦の印鑑が捺してある。同年3月に解雇されている旨が記してある。	
IV	28	3 昭和十六年出勤表 雇 大場利夫	昭和16年			1枚	医学部雇の大場利夫の出勤表。出勤日に大場の印鑑が捺してある。同年9月2日から雇用されている旨が記してある。	
IV	28	4 昭和十六年出勤表 研究補助 須藤龍三郎	昭和16年			1枚	研究補助の須藤龍三郎の出勤表。出勤日に須藤の印鑑が捺してある。1月から欠勤が多い。11月3日に死亡した旨が記されている。	
IV	28	5 昭和十六年出勤表 工手 佐藤梢治	昭和16年			1枚	工手の佐藤梢治の出勤表。出勤日に佐藤の印鑑が捺してある。	
IV	28	6 昭和十六年出勤表 工手 加藤正衛	昭和16年			1枚	工手の加藤正衛の出勤表。出勤日に加藤の印鑑が捺してある。	
IV	28	7 昭和十六年出勤表 雇 北村庄右エ門	昭和16年			1枚	雇の北村庄右エ門の出勤表。出勤日に北村の印鑑が捺してある。	

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考	
IV	28	8 昭和十六年出勤表 雇 佐藤節子	昭和16年			1枚	雇の佐藤節子の出勤表。出勤日に佐藤の印鑑が捺してある。	綴り目と思われる穴が2つあけられている。もとは一綴りになっていたものか	
IV	28	9 昭和十六年出勤表 雇 市川知恵子	昭和16年			1枚	雇の市川知恵子の出勤表。出勤日に市川の印鑑が捺してある。		
IV	28	10 昭和十六年出勤表 雇 高橋ウリ	昭和16年			1枚	雇の高橋ウリの出勤表。出勤日に高橋の印鑑が捺してある。3月31日採用と記載されている。		
IV	28	11 昭和十六年出勤表 雇 八島要治	昭和16年			1枚	雇の八島要治の出勤表。出勤日に八島の印鑑が捺してある。4月7日臨時雇採用、9月30日に雇採用と記載されている。		
IV	28	12 昭和十六年出勤表 雇 袖井せつ子	昭和16年			1枚	雇の袖井せつ子の出勤表。出勤日に袖井の印鑑が捺してある。7月4日採用と記載されている。		
IV	28	13 昭和十六年出勤表 助 手 舟橋虎万生	昭和16年			1枚	解剖学教室助手の舟橋虎万生の出勤表。出勤日に舟橋の印鑑が捺してある。同年6月に退官となった旨が記してある。		
IV	28	14 昭和十六年出勤表 助 手 大島捨子	昭和16年			1枚	助手の大島捨子の出勤表。出勤を示す印鑑なし。同年4月に退官となった旨が記してある。		
IV	28	15 昭和十六年出勤表 助 手 中山光雄	昭和16年			1枚	助手の中山光雄の出勤表。出勤日に中山の印鑑が捺してある。同年4月1日に任官、8月31日に講師。講師就任に関して付せられたと思しき、「以後御捺印ニ及ビマセン」と記された付箋		
IV	28	16 昭和十六年出勤表 臨 時雇 土岐ふみ	昭和16年			1枚	解剖学教室臨時雇の土岐ふみの出勤表。出勤日に土岐の印鑑が捺してある。同年6月19日に解採用されている旨が記してある。		
IV	28	17 昭和十六年出勤表 助 手 佐々木義廣	昭和16年			1枚	助手の佐々木義廣の出勤表。出勤日に佐々木の印鑑が捺してある。同年4月30日に任官されている旨が記してある。		
IV	28	18 昭和十六年出勤表 助 手 酒井清明	昭和16年			1枚	助手の酒井清明の出勤表。出勤日に酒井の印鑑が捺してある。同年8月31日に任官されている旨が記してある。		
IV	29	組織学実習	昭和16年1月～3月			6枚綴	全19回の組織学実習において、観察のために使用された組織・器官を列挙したものか。		
IV	30	解剖実習(5～6月)	昭和29年度			1部(23枚)	解剖実習における注意事項や、各部位の解剖・観察の手順を記したもの。		
IV	31	[講義ノートか]Ⅱ	年未詳	布施現之助		1冊(156枚)	布施の講義ノートか。		綴目破損。「布施教授原稿等(12)」と書かれた封筒に入っていたもの。
IV	32	解剖学実習講義 長谷 部教授講述	年未詳			3枚	長谷部言人の講義内容をまとめたもの。		
IV	33	解剖学屍体貯蔵室増 築/動物舎増築及模様 替	年未詳			2枚	解剖学屍体貯蔵室増築および動物舎増築・模様替にかかる費用の内訳を示したものが1枚と、それに関連すると思われるメモの断片が1枚。	Cに入っていたもの。	
IV	34	[一覧]準備室/実習室	年未詳			3枚綴	教室の備品の一覧か。	Cに入っていたもの。クリップ外す。	

布施現之助文書

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
IV	35	〔一覽〕	年未詳		1枚	教室の備品の一覽か。	Cに入っていたもの
IV	36	〔一覽〕解剖学教室 欠号雑誌	年未詳	解剖学教室	4枚綴	欠号雑誌の一覽。	クリップ外す。
IV	37	〔一覽〕	年未詳		1枚	複数の教室で分担して購入する洋書の一覽。	
IV	38	〔一覽〕	年未詳		2枚綴	標本の整理番号と身長を記したもののか。	クリップ外す。
IV	39	〔一覽〕動物骨格長谷部先生保存ノモノ	年未詳		2枚綴	長谷部言人保存の動物標本の一覽。	クリップ外す。
IV	40	〔一覽〕	年未詳		1枚	動物標本の一覽か。	
IV	41	〔一覽〕	年未詳		1枚	動物標本の一覽か。葉大の厚紙に書かれている。	
IV	42	〔一覽〕メキシコ産四ツ指鏡風	年未詳		3枚綴	動物標本の一覽か。	クリップ外す。
IV	43	〔一覽〕トカゲ類	年未詳		1枚	動物の名前と整理番号と薬品の名前が列挙されている。標本の一覽か。	「記録(一)」と書かれた封筒(以下A)に入っていたもの。
IV	44	〔一覽〕コウモリ			1枚	コウモリの標本の一覽か。	
IV	45	〔一覽〕	年未詳		4枚綴	動物標本の一覽か。動物の名前のほか、整理番号と保管されている棚の番号などが記されている。一覽2枚に加え、独文のメモ2枚も綴る。	クリップ外す。
IV	46	〔一覽〕	年未詳		2枚	動物標本の一覽か。	
IV	47	〔一覽(独文)〕			1枚	動物標本の一覽か。戸棚第十七号の文字が見られる。	
IV	48	〔名簿〕解剖学教室研究報告寄贈先名簿(内地之部)	年未詳	解剖学教室	8枚綴	解剖学教室の研究報告を寄贈した相手の名簿。	
IV	49	〔答案用紙〕	年未詳		41枚(4つに分割)	組織学実習の試験の答案用紙。昭和11年度入学者のものが多。	
IV	50	〔当番表か〕	年未詳		1枚	池田、小川、山崎などの名前が記されている。何らかの当番を示した表か。	
IV	51	〔出勤表か〕	年未詳		2枚	解剖学教室の雇・副手・補手の出勤表と思われるものが1枚、もう1枚は詳細不明。	
IV	52	〔ノート〕書籍貸借扣	大正12年～昭和14年	布施現之助	1冊(35枚)+4枚	書籍貸借の際に、名前や書名などを記した帳簿。間にメモなど4枚挿む。	Aに入っていたもの。
IV	53	実習費の寄付をとる医学部	年未詳		11枚綴	解剖学教室所属の学生自治会関係者が書いたと思われる文章の原稿。解剖学教室を糾弾する内容。	Eに入っていたもの。

V 講義用ロール (1-1~9-23) ※末尾画像リスト参照

V		細胞学	年未詳	布施現之助		7点	3-17・3-18・3-20・3-21・3-29・7-8・8-19(18と同紙)	
V		組織学	大正15年(3-22)、昭和2年(3-19)、同3年(3-24)	布施現之助		36点	3-1・3-2・3-3・3-4・3-5・3-6・3-7・3-8・3-9・3-12・3-13・3-14・3-15・3-16・3-19・3-22・3-23・3-24・3-25・3-26・3-27・3-28・6-1・6-2・6-3・6-4・6-5・6-6・6-7・6-8・8-23(22と同紙)・8-29(28と同紙)・8-31(32と同紙)・8-32(33と同紙)・8-51(50と同紙)・8-53(52と同紙)	

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
V	中枢神経系	年未詳	布施現之助		37点	1-1・2-1・2-2・2-3・2-4・2-5・2-6・2-7・2-8・5-1・5-2・5-3・5-4・5-5・5-6・5-7・7-1・7-2・7-3・7-4・7-5・7-6・7-7・8-2(1と同紙)・8-4(3と同紙)・8-6(5と同紙)・8-8(9と同紙)・8-13(12と同紙)・8-15(14と同紙)・8-17(18と同紙)・8-34(35と同紙)・8-41(40と同紙)・8-44(45と同紙)・8-48(49と同紙)・8-50(51と同紙)・8-52(53と同紙)・8-54(55と同紙)	
V	肉眼解剖学	年未詳	布施現之助		6点	4-3・4-5・4-6・4-7・4-9・9-12	
V	発生学	年未詳	布施現之助		58点	3-10・4-1・4-2・4-8・8-1(2と同紙)・8-3(4と同紙)・8-5(6と同紙)・8-7・8-9(8と同紙)・8-10(11と同紙)・8-11(10と同紙)・8-12(13と同紙)・8-14(15と同紙)・8-16(17と同紙)・8-18(19と同紙)・8-20(21と同紙)・8-22(23と同紙)・8-24(25と同紙)・8-25(24と同紙)・8-26(27と同紙)・8-27(26と同紙)・8-28(29と同紙)・8-30(31と同紙)・8-33(32と同紙)・8-35(34と同紙)・8-36(37と同紙)・8-37(36と同紙)・8-38(39と同紙)・8-39(40と同紙)・8-40(41と同紙)・8-44(43と同紙)・8-43(44と同紙)・8-45(44と同紙)・8-46(47と同紙)・8-47(48と同紙)・8-49(48と同紙)・8-55(54と同紙)・9-1・9-2・9-3・9-4・9-5・9-6・9-7・9-8・9-9・9-10・9-11・9-13・9-14・9-15・9-16・9-17・9-18・9-20・9-21・9-22・9-23	
V	その他	年未詳	布施現之助		6点	3-11・4-4・5-0・8-0・8-21(20と同紙)・9-19	

VI 論文審査関係

VI	1	相澤鑑提出論文審査要旨	年未詳		7枚綴	相澤鑑の提出論文「脳脊髄液蛋白質相関ニ関スル研究」の要旨。『東北医学雑誌』第26巻第2号ほかに掲載予定とあり。	
VI	2	1 秋保竹提出論文審査要旨	年未詳		4枚綴	秋保竹の提出主論文「飲用酒精ノ主体ニ及ホス影響ニ関スル実験的研究補遺(邦文)」などの要旨。主論文は『東北医学雑誌』第28巻第6号に掲載されたとあり。	
VI	2	2 [履歴書]秋保竹	年未詳		1枚	岩手県医薬総合会岩屋堂支所江差病院産婦人科勤務(昭和15年当時)の秋保竹の履歴書。提出論文目録も掲載する。	
VI	3	1 阿部豊吉提出論文審査要旨	年未詳		2枚綴	阿部豊吉の提出論文「皮膚呼吸ニ関スル研究(邦文)」の要旨。『東北医学雑誌』第27巻第3号に掲載されたとあり。	
VI	3	2 [履歴書]阿部豊吉	年未詳		1枚	東北帝国大学医学部法医学研究室専攻生の阿部豊吉の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	4	1 飯塚陸提出論文審査要旨	年未詳		5枚綴	飯塚陸の提出論文「いんふるえんぞ菌ニ関スル研究」の要旨。『ツアイトシユリフト、フユル、インムニテーツフォルシユング』第86巻ほかに掲載されたとあり。	
VI	4	2 [履歴書]飯塚陸	年未詳		2枚綴	陸軍軍医中尉(昭和15年当時)の飯塚陸の履歴書。提出論文目録も掲載する。	
VI	5	池田吉人氏提出論文審査要旨	年未詳		12枚綴	池田吉人の提出論文「人胎児ニ於ケル脊髄尾部ノ正常及ビ異常発生史補遺」の要旨。『解剖学及ビ発生史学雑誌』第93巻第3・4号に掲載されたとあり。	
VI	6	1 石川丈夫提出論文審査要旨	年未詳		6枚綴	石川丈夫の提出論文「免疫体産出に対する「ビタミン」Cの作用と肝糖原量との関係」の要旨。『日本消化機病学会雑誌』に掲載予定とあり。	
VI	6	2 [履歴書]石川丈夫	年未詳		2枚綴	東北帝国大学助手の石川丈夫の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	7	[履歴書]石塚公雄	年未詳		1枚	東北帝国大学医学部副手の石塚公雄の履歴書。提出論文目録も掲載する。	

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VI	8	1 伊勢重久提出論文審査要旨	年未詳			9枚綴	伊勢重久の提出論文「肝管上皮細胞肝癌ノ研究」の要旨。『東北医学雑誌』第28巻第4号に掲載予定とあり。	
VI	8	2 [履歴書]伊勢重久	年未詳			1枚	元陸軍衛生軍曹の伊勢重久の履歴書。提出論文も掲載。	一部破損。
VI	9	岩田誠久氏提出論文審査要旨(下書きか)	年未詳			4枚綴	岩田誠久の提出主論文「蝙蝠内耳殊ニ其静定器ノ組織的研究」などの要旨。鉛筆による書き込みあり。	
VI	10	岩田正久氏提出論文審査要旨	年未詳			6枚綴	岩田正久の提出論文「蝙蝠内耳殊ニ其静定器ノ組織的研究」の要旨。	
VI	11	[履歴書]岩淵稔	年未詳			2枚綴	秋田県北秋田郡公立大館病院婦人科医長の岩淵稔の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	12	及川周氏提出論文審査要旨	年未詳			10枚綴	及川周の提出論文「種々ノ組織ノ蛋白成分」の要旨。	
VI	13	1 及川節郎提出論文審査要旨	年未詳			5枚綴	及川節郎の提出論文「あどれなりん及ぢちろきしんが含水炭素ヨリノ糖原生成ニ対スル態度」の要約。『東北医学雑誌』第28巻第4号に掲載予定とあり。	
VI	13	2 [履歴書]及川節郎	年未詳			2枚綴	東北帝国大学助手の及川節郎の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	14	押鐘篤提出論文要旨	年未詳			7枚綴	押鐘篤の提出主論文「所謂「ピオチアナーゼ」ノ有効成分ノ分離(第一〜七報)」などの要旨。『歯科月報』第19巻第8号に掲載されたとあり。	
VI	15	1 大石武一提出論文審査要旨	年未詳			5枚綴	大石武一の提出論文「血球血漿間蛋白代謝ニ関スル研究」の要約。『東北ジャーナル』第39巻に掲載予定とあり。	
VI	15	2 [履歴書]大石武一	年未詳			1枚	東北帝国大学助手の大石武一の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	16	1 大江泰臣提出論文審査要旨	年未詳			3枚綴	大江泰臣の提出論文「外科的疾患殊ニ肝及腎疾患ニ於ケル高田氏反応ニ就テ(独文)」の要約。『東北ジャーナル』第39巻第2号に掲載されたとあり。	
VI	16	2 [履歴書]大江泰臣	年未詳			1枚	東北帝国大学助手の大江泰臣の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	17	大庭三郎提出論文審査要旨	年未詳			6枚綴	大庭三郎の提出論文「瓦斯中毒による脳変化知見補遺 殊ニリポイドに就テ(第一報)(独文)」の要旨。『日本病理学会雑誌』第21巻に掲載されたとあり。	後半数ページ欠落か。
VI	18	[履歴書]大山文路	年未詳			2枚綴	東北帝国大学医学部助手兼医学部附属病院勤務(昭和14年当時)の大山文路の履歴書。提出論文・参考論文目録も掲載す	
VI	19	[履歴書]大脇弥六	年未詳			1枚	東北帝国大学助手の大脇弥六の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	20	1 岡捨己提出論文審査要旨	年未詳			6枚綴	岡捨己の提出論文「結核初感染期ニ於ケル喀痰中結核菌喀出ニ就テ(邦文)」の要旨。『東北医学雑誌』第25巻第2号に掲載されたとあり。	
VI	20	2 [履歴書]岡捨己	年未詳			2枚綴	東北帝国大学助手の岡捨己の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	21	岡原芳男氏提出論文審査要旨	年未詳			3枚綴	岡原芳男の提出論文「鯨より得たるアンブラポルフィリンの検査(独文)」などの要旨。主論文は『医学報生化学部門』に掲載されたとあり。	
VI	22	1 奥田四郎提出論文審査要旨	年未詳			6枚綴	奥田四郎の提出論文「仮飼法ニ依ル犬胃液分泌ノ観察(英文)」の要旨。『東北ジャーナル』第40巻に掲載予定とあり。	
VI	22	2 [履歴書]奥田四郎	年未詳			2枚綴	軍医少将の奥田四郎の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	23	1 小川鼎三提出論文審査要旨	年未詳			11枚綴	小川鼎三の提出論文「水棲哺乳動物ノ中枢神経系ニ関スル解剖学的知見補遺(独文)」の要旨。	Fに入っていたもの。
VI	23	2 小川鼎三提出論文審査要旨(原稿か)	年未詳			12枚綴	小川鼎三の提出論文「水棲哺乳動物ノ中枢神経系ニ関スル解剖学的知見補遺(独文)」の要旨の原稿か。推敲の形跡あり。	Fに入っていたもの。

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VI	24	1 小澤厚提出論文審査要旨	年未詳			12枚綴	小澤厚の提出論文「人間ノ三叉神経節ノ病理形態学的研究第二報 各種疾患ニ於ケル其ノ病変」の要旨。『東北医学雑誌』第28巻第6号に掲載予定とあり。	
VI	24	2 [履歴書]小澤厚	年未詳			2枚綴	東北帝国大学副手の小澤厚の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	25	懸田克躬提出論文審査要旨	年未詳			11枚綴	懸田克躬の提出論文「日本語音ノ構音ニ関スル研究 一、日本語音ノ口蓋図並ニ舌図ニ就テ」の要旨。『口腔病学雑誌』第11巻第2号に掲載されたとあり。	
VI	26	元大学院学生 加藤誠次提出論文審査要旨	年未詳			2枚綴	加藤誠次の提出論文「肝抗原ノ肝臓機能ニ及ボス影響(邦文)」などの要旨。『東北医学雑誌』第27巻第2号などに掲載されたとあり。	
VI	27	金原義雄提出論文審査要旨	年未詳			5枚綴	金原義雄の提出論文「甲状腺機能亢進症ノ外科的治療経過ニ於ケル電気心働図所見ニ就テ」の要約。『東北医学雑誌』第28巻第1号に掲載されたとあり。	
VI	28	1 菊池紫朗提出論文審査要旨	年未詳			6枚綴	菊池紫朗の提出論文「中脳ノ菱形脳峽及ビ橋脳ノ表面ニ存スル髓線ニ就テ」の要旨。	
VI	28	2 菊池紫朗提出主論文抄録(目録)/菊池紫朗参考論文第一抄録/菊池紫朗参考論文第二	年未詳			11枚綴	菊池紫朗提出主論文・参考論文の要約か。	
VI	29	北川唯雄提出論文審査要旨	年未詳			4枚綴	北川唯雄提出論文「家兎アンバール氏恒数ノ実験的研究殊ニ肝腎障害時ニ就イテ(邦文)」の要旨。『東北大学雑誌』第28巻第2号に掲載予定とあり。	
VI	30	喜多村潔提出論文審査要旨	年未詳			4枚綴	喜多村潔の提出論文「脳電流描写ヲ以テスル味覚感受性ノ研究(独文)」の要旨。『トーホク・ブニコロジカ・フォリア』第7巻に掲載予定とあり。	
VI	31	1 慶光珍極提出論文審査要旨	年未詳			9枚綴	慶光珍極の提出論文「口腔粘膜ニ及ボス光力学的作用ノ研究」の要旨。『朝鮮医学雑誌』第29巻第11、12号に掲載されたと	
VI	31	2 [履歴書]慶光珍極	年未詳			2枚綴	宮城帝国大学の慶光珍極の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	32	1 小関元提出論文審査要旨	年未詳			5枚綴	小関元の提出論文「血清蛋白ノ静脈内大量注入ガ正常並ニ病的状態ニ於ケル血液蛋白及ビ其ノ膠質透壓ニ及ボス影響ニ就テ」の要約。『東北ジャーナル』第40巻に掲載予定とあり。	
VI	32	2 [履歴書]小関元	年未詳			1枚	東北帝国大学医学部付属病院の小関元の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	33	櫻井藤吉提出論文審査要旨	年未詳			8枚綴	櫻井藤吉の提出主論文「豚甲状腺並ニバセドウ氏病甲状腺腫ノ注射ガ家兎内分泌臓器ニ及ボス影響」などの要旨。主論文は『東北医学雑誌』第28巻第1号に掲載予定とあり。	
VI	34	佐々木武雄氏提出論文審査要旨	年未詳			4枚綴	佐々木武雄の提出論文「遊水類ノ研究」の要旨。『日本生化学雑誌』の昭和5年4、5月頃の分に掲載されたとあり。	
VI	35	佐々木富雄提出論文審査要旨	年未詳			8枚綴	佐々木富雄の提出論文「暗順応ニ於ケル種々ナル明ルサ(自覚的明度)ノ感受性ノ経過」の要旨。『日本眼科学会雑誌』第42巻に掲載予定とあり。	
VI	36	1 佐々木徳雄学位請求論文審査要旨	年未詳			4枚綴	佐々木徳雄の提出論文「へもくろもげんニ就イテ」の要旨。『東北医学雑誌』第27巻第5号に掲載予定とあり。	
VI	36	2 [履歴書]佐々木徳雄	年未詳			1枚	東北帝国大学助手の佐々木徳雄の履歴書。提出論文も掲載。	

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VI	37	1 鹽路源三提出論文審査要旨	年未詳			7枚綴	鹽路源三の提出主論文「水分、蛋白及び含水炭素代謝ニ於ケル肝腎相関關係ニ就テ」などの要旨。主論文は『東北ジャーナル』第40巻などに掲載予定とあり。	
VI	37	2 [履歴書] 鹽路源三	年未詳			2枚綴	東北帝国大学助手の鹽路源三の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	38	設楽三郎提出論文審査要旨	年未詳			3枚綴	設楽三郎提出論文「両側性腎結核ノ外科臨床的觀察」の要旨。『東北大学雑誌』第28巻第2号に掲載予定とあり。	
VI	39	1 鈴木直吉氏提出論文審査要旨	年未詳			14枚綴	鈴木直吉の提出論文「畸形形成学説知見補遺 単体及び複体畸形鮭稚魚ノ中心神経系統ノ顕微鏡的研究(英文)」の要旨。『東北大学医学部解剖学教室研究報告』第13冊に掲載されたと	
VI	39	2 鈴木直吉附図検閲済ノ分	年未詳			2枚(封筒入り)	論文の附属資料と思われる、魚の稚魚に関する図。	
VI	40	1 鈴木義通提出論文審査要旨	年未詳			7枚綴	岡原芳男の提出論文「猿類ノ上視神経床殊ニ松果腺ノ解剖学的知見補遺」などの要旨。主論文は『東北帝国大学解剖学教室研究報告』第21冊に掲載予定とあり。	
VI	40	2 鈴木義通氏提出論文審査要旨	年未詳			7枚綴×2綴(同一物)	鈴木義通の提出論文「猿類ノ上視神経床殊ニ松果腺ノ解剖学的知見補遺」の要旨。『東北大学医学部解剖学教室研究報告』第21冊に掲載とあり。	
VI	40	3 鈴木義通提出論文「遠類ニ於ケル上視丘、特ニ松果腺ノ解剖学的知見補遺」附図	年未詳			1枚	附図が入っていたと思しき箱の蓋部分。	
VI	41	[履歴書] 高柳治	年未詳			2枚綴	高柳治の履歴書。提出論文目録も掲載する。	
VI	42	[履歴書] 瀧田左武朗	年未詳			2枚綴	岩手県下閉伊郡宮古町宮古済生堂病院勤務(昭和14年当時)の瀧田左武朗の履歴書。提出論文目録も掲載する。	
VI	43	[履歴書] 館田良七郎	年未詳			1枚	東北帝国大学助手の館田良七郎の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	44	1 谷正明提出論文審査要旨	年未詳			4枚綴×2綴(ほぼ同一物)	谷正明の提出論文「猿類及び擬猿類ノ外膝状體ノ形態学的及び造構学的研究(独文)」の要旨。うち一部に1ページ目に鉛筆書きで18/18とあり。	
VI	44	2 [履歴書] 谷正明	年未詳			2枚綴	東北帝国大学講師の谷正明の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	45	[履歴書] 田村斌夫	年未詳			1枚	東北帝国大学医学部副手(昭和15年当時)の田村斌夫の履歴書。提出論文目録も掲載する。	
VI	46	鄭圭元提出論文審査要旨	年未詳			7枚綴	鄭圭元の提出論文「骨折治療ニ関スル実験的研究」の要旨。『朝鮮医学会雑誌』第29巻第2~4号に掲載されたとあり。	
VI	47	登米孝提出論文審査要旨	年未詳			6枚綴	登米孝の提出論文「レ線ノ植物性臓器ニ及ボス作用ニ就テ(独文)」の要旨。『東北実験医学』第20巻第5・6号ほかに掲載されたとあり。	
VI	48	[履歴書] 永井茂	年未詳			1枚	東北帝国大学助手の永井茂の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	49	1 中村隆提出論文審査要旨	年未詳			9枚綴	中村隆の提出論文「結核菌ノ呼吸ニ就テ」の要旨。『東北実験医学』第34巻第3号に掲載されたとあり。	
VI	49	2 [履歴書] 中村隆	年未詳			2枚綴	東北帝国大学助手の中村隆の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	50	1 中屋重綱提出論文審査要旨	年未詳			5枚綴	中屋重綱提出論文「ヒマシ」油瀉下ノ作用転機ニ就テ(独文)」の要旨。『日本医学輯報 第四部薬物学』第13巻第1号に掲載予定とあり。	
VI	50	2 [履歴書] 中屋重綱	年未詳			2枚綴	東北帝国大学助教授の中屋重綱の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	51	滑川万策提出論文審査要旨	年未詳			9枚綴	滑川万策の提出主論文「荒川氏反応ト乳児血像トノ關係」などの要旨。主論文は『ペーおきしだーぜ反応研究』第172号などに掲載予定とあり。	

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VI	52	野田穰提出論文審査要旨	年未詳			5枚綴	野田穰の提出論文「二、三鞣酸含有生薬ノ内服ガ血液凝固ニ及ボス影響ニ就テ」の要約。『東北医学雑誌』第33巻第3号に掲載されたとあり。	
VI	53	福山右門提出論文審査要旨	年未詳			4枚綴	福山右門の提出論文「猿類ニ於ケル赤核ト動眼神経副核トノ間ノ癒着結合ニ就テ」の要旨。『仙台解剖学教室歐文研究報告』第23冊に掲載予定とあり。	
VI	54	〔履歴書〕藤倉誠	年未詳			1枚	福島市公立福島病院勤務の藤倉誠の履歴書。提出論文・参考文献目録も掲載する。	
VI	55	豊泉金六提出論文審査要旨	年未詳			6枚綴	豊泉金六の提出論文「諸種麻醉ノ心臓機能ニ及ボス影響ニ関スル電気心動図的研究」の要約。	
VI	56	1 前川裕誠提出論文審査要旨	年未詳			2枚綴	前川裕誠の提出論文「細胞毒素ノ特異性ニ関スル研究(邦文)」の要旨。『東北医学雑誌』第28巻に掲載予定とあり。	
VI	56	2 〔履歴書〕前川裕誠	年未詳			1枚	東北帝国大学医学部講師(昭和16年当時)の前川裕誠の履歴書。提出論文目録も掲載する。	
VI	57	1 三浦実提出論文審査要旨	年未詳			5枚綴	三浦実の提出論文「迷走神経ノ含水炭素中間代謝ニ及ボス影響ニ関スル研究」の要旨。『東北ジャーナル』第39巻ほかに掲載予定とあり。	
VI	57	2 〔履歴書〕三浦實	年未詳			1枚	東北帝国大学副手の三浦實の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	58	〔履歴書〕三神秋子	年未詳			1枚	東北帝国大学医学部副手兼医学部附属病院勤務(昭和14年当時)の三神秋子の履歴書。提出論文目録も掲載する。	
VI	59	1 三上章蔵提出論文審査要旨	年未詳			7枚綴	三上章蔵の提出論文「銅ノ含水炭素代謝ニ及ボス効果」の要旨。『東北医学雑誌』第28巻1号に掲載予定とあり。	
VI	59	2 〔履歴書〕三上章蔵	年未詳			1枚	東北帝国大学副手の三上章蔵の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	60	1 宮川忠弘提出論文審査要旨	年未詳			3枚綴	宮川忠弘の提出論文「X線照射ニヨル腎機能眩置ニ関スル実験的研究(独文)」の要旨。『東北ジャーナル』第40巻第2号に掲載予定とあり。	
VI	60	2 〔履歴書〕宮川忠弘	年未詳			1枚	購売利用組合東青病院勤務(昭和15年当時)の宮川忠弘の履歴書。提出論文目録も掲載する。	
VI	61	宮地韶太郎提出論文審査要旨	年未詳			5枚綴	宮地韶太郎の提出主論文「深部れ線撮影法」などの要旨。主論文は『日本放射線医学会雑誌』第4巻第3号などに掲載された	
VI	62	村上松壽提出論文審査要旨	年未詳			5枚綴	村上松壽の提出論文「急性失血時ニ於ケル輸血代償液ニ関スル研究」の要旨。『海軍軍医雑誌』第29巻第2号に掲載されたと	
VI	63	1 山田平弥提出論文審査要旨	年未詳			5枚綴	山田平弥の提出論文「針「モグラ」ノ錐体伝導路ニ関スル知見補遺(独文)」など4論文の要旨。	
VI	63	2 山田平弥提出論文審査要旨(推敲)	年未詳			5枚綴	山田平弥の提出論文「針「モグラ」ノ錐体伝導路ニ関スル知見補遺(独文)」など4論文の要旨。朱筆による推敲の跡あり。	
VI	64	〔履歴書〕山本勝夫	年未詳			2枚綴	陸軍医少尉の山本勝夫の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	65	山本三樹氏提出論文審査要旨	年未詳			23枚綴	山本三樹の提出論文「人間脳幹頭微鏡的解剖学補遺 人間脳底腫瘍ニ因ツテ脳神経(第三-第十三)其関係諸検及ビ側索経路ニ現ハレタル二次的变化ノ解剖学的研究(独文)」の要旨。1ページ目に鉛筆書きで布施とあり。	
VI	66	1 渡邊勝雄提出論文審査要旨	年未詳			7枚綴	渡邊勝雄の提出論文「細菌毒素ニ対スル肝臓糖原室ノ態度ト之ニ及ボス葡萄糖「ビタミン」及ビ其ノ類似物質ノ影響」の要旨。『東北医学雑誌』第28巻第4号に掲載予定とあり。	
VI	66	2 〔履歴書〕渡邊勝雄	年未詳			1枚	東北帝国大学副手で海軍医少佐の渡邊勝雄の履歴書。提出論文も掲載。	
VI	67	渡邊武雄提出論文審査要旨	年未詳			10枚綴	渡邊武雄の提出論文「日本人ノ咽頭蓋内脳下垂體ニ就テ」の要旨。『東北医学雑誌』第27巻第6号に掲載予定とあり。	

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VI	68	[審査要旨断片]参考論文ノ二 人体涙道ノ形態特ニ其發生学的知見補遺(独文) ほか	年未詳			3枚×2組(同一物)	参考論文二～五の要約が記されている。ページ番号(7)～(9)。ホチキス跡あり。いずれかの綴りから欠落したもののか。同じものが2組ある。	
VI	69	[審査要旨断片]	年未詳			1枚	審査要旨の断片。神経に関するもの。ページ番号15とあり。	
VI	70	[審査要旨断片]	年未詳			1枚	審査要旨の断片。ページ番号8とあり。	
VI	71	[審査用メモか]第一参考論文/第二参考論文	年未詳			2枚+3枚	第一参考論文「脊椎動物十脳研究(独文)」と、第二参考論文「魚類脊索ノ発生移転並ニ脊索ト脳下垂体及漏斗部トノ発生学相関ニ就テ(英字)」の内容をまとめたメモか。	
VI	72	[審査用名簿か]原勇三 ほか	年未詳			16枚綴	原勇三ら10名の医学関係の研究者の生年月日、学位授与年月日、これまでに書いた論文の一覧を掲載。各人の氏名の箇所に赤い斜線か青い丸のどちらかが記されていることから、何らかの選考に用いられたものと思われる。	

Ⅶ 大学(学部)関係文書・大学(学部)からの通知

Ⅶ	1	[通知]帝国大学総長職務規定	大正7年9月18日	文部大臣 岡田良平	帝国大学総長	30枚綴	帝国大学総長職務規定を制定した旨、およびその内容を通達するもの。発秘四六号とあり。その他複数の規定も一緒に綴る。帝国大学総長職務規定/東北帝国大学処務規定(改正案)/医科大学付属院長ノ職務執行ニ関スル委任事項/金属材料研究所所長庶務執行ニ関スル委任事項/会計課長へノ委任事項/図書館事務監督へ委任事項 ほか	
Ⅶ	2	東北帝国大学医学部へ解剖死體送付手続	大正10年	東北帝国大学医学部か		1枚	東北帝国大学へ解剖用の死体を提供する際の細目を記したものの。	Aに入っていたもの。
Ⅶ	3	医科分館医学雑誌追加目録	大正14年ごろか			13枚綴	分館に新しく追加した雑誌を項目ごとに列挙した目録。	Bに入っていたもの。
Ⅶ	4	[通知]	大正15年8月18日	東北大学医学部分館	長谷部(言人)教授	2枚綴	図書館に入った新刊本の通知。	ホチキス外す。
Ⅶ	5+	布施教授供覧関係書類	昭和3年～12年				複数の書類を紐でくくり、表紙を付けて一綴りにし、簿冊状にしたもの。ほぼ年代順に書類が並べてある。	
Ⅶ	5	1 [通知]	昭和3年12月8日	医学部	布施現之助	1枚	文部大臣官房秘書課長文部書記官伊藤延吉から東北帝国大学総長井上仁吉へ通知された「官秘八七号」の内容を学部から布施へ通知したもの。新年紀元節天長節宴会について。	
Ⅶ	5	2 [通知]	昭和3年12月12日	佐武医学部長	布施現之助	1枚	学位審査手当寄附金の処置方法について、同月8日の評議会での決定事項を布施に通知したもの。	
Ⅶ	5	3 [通知]	昭和3年12月12日	佐武医学部長	布施現之助	1枚	同月8日の評議員選挙の結果、石川教授が当選した旨を布施に通知したもの。秘の朱印あり。	
Ⅶ	5	4 [通知]/推薦状	昭和3年12月15日	佐武医学部長	布施現之助	2枚	帝国学士院による学術研究補助の推薦申込の通知と推薦状。	
Ⅶ	5	5 [通知]/学部庶務規定/東北帝国大学職員心得	昭和3年12月22日	佐武医学部長	布施現之助	4枚	同日開かれる教授会での審議事項を予め通知したものとその添付資料である学部庶務規定・東北帝国大学職員心得。	
Ⅶ	5	6 [通知]ノーベル平和賞金	昭和4年1月10日	佐武医学部長	布施現之助	1枚	ノーベル平和賞の賞金の規定の通知。	
Ⅶ	5	7 [通知]/[履歴書]工藤八郎	昭和4年3月12日	佐武医学部長	布施現之助	3枚(うち同一物2枚)	関口教授が外科学教室勤務講師の工藤八郎を推薦した旨を通知したもの(同一物が2通、(秘)の書入れあり)と、添付資料である工藤八郎の履歴書。	
Ⅶ	5	8 [通知]	昭和4年3月14日	佐武医学部長	布施現之助	1枚	前学部長である北條時敬の病氣重体につき、東北帝国大学医学部教授一同名義で見舞いの電報を送る旨の通知。	

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VII	5	9 [通知]/在学生団体及集会ニ関スル規程細則案/学内取締ニ関スル規程及實際運動取締方針案/学内講堂 諸室及学生集会所貸与	昭和4年4月12日	佐武医学部長	布施現之助	8枚	同月9日に開かれた評議会での決定事項(在学生団体及集会ニ関スル規程細則・学内取締ニ関スル規程及實際運動取締方針 など)を布施に通知したもの。添付資料として在学生団体及集会ニ関スル規程細則案・学内取締ニ関スル規程及實際運動取締方針案・学内講堂 諸室及学生集会所貸与規定案あり。	
VII	5	10 [通知]	昭和4年7月8日	佐武医学部長	布施現之助	1枚	同月6日の教授会学部長選挙において石川教授が当選した旨の通知。(秘)の書入れあり。	
VII	5	11 [通知]	昭和4年8月30日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	杉村教授による推薦(佐武生理学教室の副手青村鉄太郎を杉村外科教室講師に推薦)を承認するよう布施に求めるもの。秘の朱印あり。	
VII	5	12 [通知]	昭和4年9月3日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	宮城県学務部長から東北帝国大学総長に宛てられた「神宮式年遷宮特別奉拝者ノ件照会」の内容を布施に通達したもの。	
VII	5	13 [通知]	昭和4年9月5日	医学部	布施現之助	1枚	同月3日に東北帝国大学事務官本多智蔵より出された庶務課長事務取扱を命じる通知を、医学部を通して布施に通達したもの。	
VII	5	14 [通知]	昭和4年9月6日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	文部省次官粟屋謙から東北帝国大学総長に出された官吏新規採用に関する通牒を、医学部長を通して布施に通達したもの。	
VII	5	15 [通知]	昭和4年9月7日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	2枚	東北帝国大学庶務課長事務取扱本多智蔵から医学部長に出された通牒を、布施に通達したもの。事務例規の改正に関する内容。	
VII	5	16 [書類綴]	昭和4年9月か			10枚綴	東北帝国大学職員の増俸に関する書類。増俸額一覧表などを付す。「九月十四日ノ教授会ニ報告」と書かれたメモと一緒に綴られている。	「布施教授供覧関係書類」に挿みこまれているのみで綴られておらず。
VII	5	17 [封筒]	昭和4年か	東北帝国大学医学部	布施現之助	1枚	茶封筒。中身は空。親展の朱印あり。16の書類綴が入っていたものか。	
VII	5	18 [封筒]	昭和4年か	東北帝国大学医学部	布施現之助	1枚	白封筒。中身は空。親展の朱印あり。	
VII	5	19 [通知]	昭和4年9月26日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	東北帝国大学庶務課長事務取扱本多智蔵から医学部長に出された通牒を、布施に通達したもの。翌月2日の神宮式年遷宮に関連して大学講堂で行われる遷宮式について。	
VII	5	20 遷宮要解	昭和4年	神宮司庁(発行)/東北帝国大学(複写)		1部(6枚)	伊勢神宮の遷宮について書かれた冊子。	
VII	5	21 [通知]	昭和4年10月3日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	加藤教授による推薦(加藤内科学教室の副手伊藤鷺見を同教室講師に推薦)を承認するよう布施に求めるもの。(秘)の書入れあり。	「布施教授供覧関係書類」に挿みこまれているのみで綴られておらず。
VII	5	22 [封筒]	昭和4年か	東北帝国大学医学部	布施現之助	1枚	茶封筒。中身は空。21の通達が入っていたものか。	
VII	5	23 [通知]	昭和4年10月11日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	文部省専門学務局長赤間信義から東北帝国大学総長への通牒「研専四四号」を、医学部長を通じて布施に通知するもの。私費在外研究員に関するもの。	

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VII	5	24 [通知]	昭和4年10月18日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	熊谷教授による推薦(熊谷内科学教室の助手敷波義雄・小塚喜四郎を同教室講師に推薦)を承認するよう布施に求めるもの。(秘)の書入れあり。	
VII	5	25 [通知]	昭和4年10月21日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	東北帝国大学庶務課長事務取扱本多智蔵から医学部長に出された通牒を、布施に通達したもの。医学部から内申請していた辞令選及発令に関して文部省から注意があった旨を記す。	「布施教授供覧関係書類」に挿みこまれているのみで綴られておらず。
VII	5	26 [通知]	昭和4年11月25日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	同月22日の教授会において決定したことを布施に通知するもの。学位請求論文審査要旨報告の方式変更に関する内容。(秘)の書入れあり。	「布施教授供覧関係書類」に挿みこまれているのみで綴られておらず。
VII	5	27 [封筒]		東北帝国大学医学部	布施現之助	1枚	茶封筒。中身は空。親展の朱印あり。25ないしは26の通達が入っていたものか。	
VII	5	28 [封筒]		東北帝国大学医学部	布施現之助	1枚	白封筒。中身は空。親展の朱印あり。25ないしは26の通達が入っていたものか。	
VII	5	29 [通知]	昭和4年11月25日	医学部	布施現之助	2枚	財団法人斎藤報恩会学術研究総務部長畑井新喜から医学部長に宛てられた通知を、布施に通達したもの。研究報告別刷の部数改正について。別紙に詳細を記す。	
VII	5	30 [通知]	昭和4年11月30日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	関口教授による推薦(関口外科学教室の副手寺内孝二郎を同教室講師に推薦)を承認するよう布施に求めるもの。(秘)の書入れあり。	
VII	5	31 [通知]	昭和4年12月5日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	木村教授による推薦(病理学病理解剖教室の副手秋元東馬を同教室講師に推薦)を承認するよう布施に求めるもの。(秘)の書入れあり。	
VII	5	32 [通知]	昭和4年12月12日	東北帝国大学庶務課長 柴沼直	布施現之助	4枚綴	新年・天長節・紀元節・明治節の宴会の席次変更について。文部大臣官房秘書課長文部書記官菊池豊三郎差出の東北帝国大学総長宛て書簡と式部長官男爵林権助差出の文部大臣小橋一太宛て書簡の写しも添付する。	「布施教授供覧関係書類」に挿みこまれているのみで綴られておらず。
VII	5	33 [通知]	昭和4年12月16日	医学部	布施現之助	3枚綴	在英特命全権大使松平恒夫から外務大臣男爵幣原喜重郎に宛てられた書簡が文部省・東北帝国大学を介して布施に通達されたもの。日本からの留学生の世話役を申し出た英国人 S.P.Hayward について。Hayward による文書のコピーも添付。	「布施教授供覧関係書類」に挿みこまれているのみで綴られておらず。
VII	5	34 [封筒]		東北帝国大学医学部	布施現之助	2枚(同一物)	ざら紙封筒。中身は空。30ないしは31の通達が入っていたものか。	
VII	5	35 [通知]	昭和4年12月21日	医学部	布施現之助	3枚	ノーベル平和賞の賞金について、オスロの賞金委員会→外務省→文部省→東北帝国大学と経てきた通知を医学部から布施に知らせるもの。賞金委員会から出された、フランス語と思われる言語で書かれた別紙2枚あり。	
VII	6	[通知]日本医学輯報出版内規改正ノ件/日本医学輯報出版内規	昭和5年11月22日	医学部	布施現之助	2枚綴	東北帝国大学医学部部長宛て、日本学術会議医学部部長佐藤三吉差出の「学研発第一六八号 日本医学輯報出版内規改正ノ件」を医学部から布施に通知したもの。印刷費の補助に関する内規条項の追加について。	
VII	7	昭和六年度予算概算要求書	昭和6年	東北帝国大学医学部附属病院		21枚綴	医学部附属病院の経費に関して、新たに予算の上乗せを要求する書類。表紙に「秘」の朱印が捺されている。医院改修継続費/歯科講座設置二要スル経費/病院費經常部増額/一般新営費	
VII	8	学生増募ニ依ル経費増額調 第二案	昭和6年か			1枚	医学部関係の部局の経費配当額や増額分を一覧にしたもの。	

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VII	9	昭和六年度予算配当額調	昭和6年			1枚	医学部関係の部局の経費配当額を示したもの。後半に「学生増募二依ル増額年度割」も記載。	
VII	10	昭和5年度3月分推算報告	昭和6年3月31日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	11	[通知]	昭和6年5月19日	医学部長 石川哲郎	布施現之助/長谷部言人	1枚	教室に対する予算額の通達。	付箋付き。
VII	12	[通知]	昭和6年6月15日	医学部長 石川哲郎	布施現之助/長谷部言人	1枚	教室に対する予算額のうち、実験費297円を増額する旨の通達。	
VII	13	昭和6年度6月分推算報告	昭和6年6月30日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	14	昭和6年度7月分推算報告	昭和6年7月31日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	15	昭和6年度8月分推算報告	昭和6年8月31日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	16	昭和6年度9月分推算報告	昭和6年9月30日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	17	昭和6年度10月分推算報告	昭和6年11月2日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	18	昭和6年度11月分推算報告	昭和6年11月30日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	19	昭和6年度12月分推算報告	昭和6年12月28日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	20	昭和七年度予算概算要求書	昭和7年か	東北帝国大学医学部附属病院		13枚綴	医学部関係の予算増額を要求するもの。 一、規定計画二基ク継続費/二、引続要求セル経費/三、新規要求セル経費	
VII	21	昭和6年度1月分推算報告	昭和7年1月31日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	22	昭和6年度2月分推算報告	昭和7年2月29日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	23	昭和7年度3月分推算報告	昭和7年3月31日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	24	昭和7年度8月分推算報告	昭和7年8月31日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	25	[通知]	昭和7年12月2日	医事公論社編輯部	布施現之助	1枚	医学口論社発行の雑誌に新たに設けられた「医学新業績」の一覧に関する通知。	
VII	26	[通知]	昭和7年12月6日	木村学部長	布施現之助	2枚綴	文部大臣官房会計会長から東北帝国大学へ通知された「昭和二年法律第四十一号」の内容を学部長から布施へ通知したものの。海底ケーブルなどの購入について。	
VII	27	[通知]	昭和10年6月22日	医学部	布施現之助	1枚	翌日の教室公開についての通達。	
VII	28	[通知]	昭和10年6月23日	長谷部医学部長	布施現之助	1枚	教室公開の観覧者人数についての通知。2日間で2万5千人を超える見込みと記されている。	
VII	29	昭和11年度予算概算要求書	昭和11年か	東北帝国大学医学部附属病院		12枚綴	医学部関係の予算増額を要求するもの。 A 引続要求セル経費/B 新規要求セル経費	
VII	30	昭和十一年度医学部概算要求増減額事項	昭和11年	(東北帝国大学医学部)		3枚綴	医学部各部門における予算請求額の増減、および新規要求経費の一覧。	

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VII	31	昭和十一年度予算配当表/昭和十一年度予算配当計算書/配当予算比較表	昭和11年度			3枚綴	昭和11年度の医学部各部局の予算に関する書類を一綴りにしたもの。	
VII	32	昭和10年度1月分推算報告	昭和11年1月31日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	33	昭和11年度1月分推算報告	昭和11年1月31日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	34	昭和11年度5月分推算報告	昭和11年6月1日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	35	昭和11年度6月分推算報告	昭和11年6月30日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	36	昭和11年度7月分推算報告	昭和11年7月31日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	37	昭和11年度9月分推算報告	昭和11年10月1日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	予算額、推算額、支払額、支払未済額、計、残を記す。	
VII	38	[通知]/後任候補者選定方法調査表/教授定年退職内規	昭和11年10月8日	那須医学部長	布施現之助	3枚	次回の教授会の日程と議題の通達。議題となる東北帝国大学教授定年退職内規と四帝国大学における選定内規調査表も添付。	
VII	39	[通知]	昭和11年10月29日	那須医学部長	布施現之助	9枚綴	各大学の医学部の予算配当表を調製した旨を記す。同表が一緒に綴られている。	
VII	40	昭和11年度10月分推算報告	昭和11年11月5日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	41	[通知]	昭和11年11月16日	那須医学部長	布施現之助	2枚綴	斎藤報恩会学術研究補助費申請締切日の通達と補助申込	
VII	42	昭和(11)年度(11)月分推算報告	昭和11年11月30日	東北帝国大学医学部会計係	布施現之助	1枚	同月分決算の推算報告。	
VII	43	[通知]	昭和11年12月5日	那須医学部長	布施現之助	1枚	医学部における年末賞与・慰労金の支給率の通知。	
VII	44	[通知]	昭和11年12月5日	那須医学部長	布施現之助	1枚	傭人の年末慰労金の見込み額の通知。	
VII	45	一、各帝国大学教授予算算定員・実員比較表/一、各帝国大学講座充実及教授俸禄比較	昭和12年	東北帝国大学庶務課		5枚綴	昭和12年現在の各帝国大学の定員・実員、および学部ごとの教員俸禄を比較するグラフを掲載したもの。	
VII	46	昭和12年度予算概算要求書	昭和12年度	東北帝国大学医学部附属病院		7枚綴	医学部関係の予算増額を要求するもの。 A 引続要求セル経費/B 新規要求セル経費	
VII	47	昭和十二年度医予算概算要求書	昭和12年度	東北帝国大学医学部		11枚綴	医学部各部門における予算請求額の増減を記した別表、および新規に経費を要求する事項に関しての要求書などを掲載する。「秘」の朱印あり。	
VII	48	昭和十三年度予算概算要求書	昭和13年度	東北帝国大学医学部		7枚綴	医学部各部門における予算請求額の増減を記した別表、および新規に経費を要求する事項に関しての要求書などを掲載する。「秘」の朱印あり。	
VII	49	昭和十三年度予算概算要求書	昭和13年度	東北帝国大学医学部附属病院		7枚綴	附属病院における予算概算請求書、および新規に経費を要求する事項に関しての要求書などを掲載する。「秘」の朱印あり。	
VII	50	昭和十三年度概算追加請求書	昭和13年度	(東北帝国大学医学部)		1枚	医学部解剖汚水浄化槽新営費を追加請求するもの。	
VII	51	[通知]東北帝国大学名誉教授推薦内規	昭和13年2月24日	近藤医学部長	布施現之助	2枚綴	評議会で決定した東北帝国大学名誉教授推薦内規を布施に通知するもの。	AIに入っていたもの。
VII	52	[通知]	昭和13年8月31日	近藤医学部長	布施現之助	2枚綴	昭和13年度予算の配当増額に関する通知。	AIに入っていたもの。

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VII	53	[通知]	昭和13年9月8日	東北帝国大学 附属図書館医 科分館長 那 須省三郎		1枚	昭和13年度海外払予定額削減の通知。	
VII	54	[通知]昭和十三年 度予算総額配当額	昭和13年12月2日	近藤医学部長	布施現之助	4枚綴	昭和13年度医学部予算の配当に関する一覧表をまとめて通知するもの。	AIに入っていたもの。
VII	55	昭和十三年 度配当予 算決算書	昭和14年か			1枚	医学部関係の部局の経費配当額の決算。	内容の関連性、およびホチキス跡・折り目の一致から、両者はもともと一綴りになっていたものと推定。
VII	56	昭和十三年 度支出内 訳調	昭和14年か			1枚	医学部関係の部局の部局別の支出を示したもの。	
VII	57	[通知]	昭和14年10月31日	石川医学部長	布施現之助	3枚綴	学術研究会議医学部長佐藤三吉から医学部長石川哲郎への通達を布施に伝えるもの。日本学術輯報への寄稿案内について。	
VII	58	東北帝国大学 学報 第二 四六号	昭和15年6月	東北帝国大学 庶務課	布施現之助	1部(3枚)	内容は、同月に行われた神宮遥拝・詔書御奉読拝聴式・創立記念日の報告、東北帝国大学第29回記念日における本多前総長の告辞、叙任及辞令など。「布施教授」の印あり。	
VII	59	案 満州開拓 青年義勇 隊訓練所 医師大学 引受制度 二関スル 件	昭和15年6月			4枚綴	満州開拓青年義勇隊訓練所医師大学引受制度の要綱を記したものの。	
VII	60	[通知]「大日 本体操の 実演と映 画の夕」 開催要 項	昭和15年8月8日	医学部	布施現之助	2枚綴	宮城県学務部長からの通知を医学部長を通して布施に知らせるもの。厚生省・宮城県・仙台市体育協会が主催となって行われる大日本体操の実演とその指導映画を上映するイベントの案内。	
VII	61	[通知]満州事 変第九周 年記念射 撃競技大 会二関ス ル件	昭和15年9月5日	石川(哲郎)医 学部長	布施現之助	2枚綴	宮城県学務部長からの通知を医学部長を通して布施に知らせるもの。宮城県・仙台連隊区司令部・開催市町村が主催となって行われる射撃大会の案内。	
VII	62	[通知]紀元二 千六百年 式典並奉 祝会二関 スル件	昭和15年9月6日	石川(哲郎)医 学部長	布施現之助	1枚	紀元二千六百年式典並奉祝会参列に際しての乗車駅・宿舍利用の有無を尋ねたもの。「至急」の朱印あり。	
VII	63	[通知]	昭和15年9月6日	石川(哲郎)医 学部長	布施現之助	1枚	庶務課長からの通知を医学部長を通して布施に知らせるもの。海軍省軍事普及部課長海軍大佐の平出英夫による講演会の日時・場所について。	
VII	64	[通知]昭和十 五年国勢 調査ノ趣 旨普及方 二関スル 件	昭和15年9月13日	石川(哲郎)医 学部長	布施現之助	1枚	庶務課長からの通知を医学部長を通して布施に知らせるもの。今回から導入された新方式の国勢調査に関する通知。	
VII	65	[通知]	昭和15年9月13日	東北医学会	布施現之助	1枚	第25回東北医学会総会及臨床医学大会の案内。	
VII	66	[通知]教育二 関スル勅 語渙発五 十年記念 式典二関 スル件	昭和15年9月16日	石川(哲郎)医 学部長	布施現之助	1枚	庶務課長からの通知を医学部長を通して布施に知らせるもの。文部省主催の勅語渙発五十年記念式典開催の通知。	
VII	67	[通知]	昭和15年9月16日	石川(哲郎)医 学部長	布施現之助	1枚	東京統計協会からの通知を医学部長を通して布施に知らせるもの。『内閣統計局編纂昭和十五年版列国国政要覧』の宣伝。	

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VII	68	[通知]	昭和15年9月16日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	学生課からの通知を医学部長を通して布施に知らせるもの。学生課主催の新体制問題に関する講演会の案内。	
VII	69	[通知]学校教員、学生、生徒二対スル旅客運賃割引證行使方ニ関スル件	昭和15年10月22日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	仙台駅長から東北帝国大学への通達を、医学部長を通して布施に知らせたもの。割引証や身分証なく割引乗車券を購入しようとする大学関係者の問題について。	
VII	70	[通知]	昭和15年10月31日	石川医学部長	布施現之助	2枚綴	東北帝国大学医学部部長宛て、鐵道大臣官房長保険課長差出の通達を、医学部長から布施に通知したもの。鐵道病院などの新採用職員の推薦について。	
VII	71	[通知]紀元二千六百年記念懸賞論文募集ノ件	昭和15年11月5日	石川医学部長	布施現之助	1枚	庶務課から医学部への通達を、医学部長から布施に通達したもの。財団法人勤労教育中央会主催の紀元二千六百年記念懸賞論文募集について。課題は「新體制ノ樹立ト日本勤勞ノ精神」。	
VII	72	[通知]大政翼賛会運動講演開催ノ件	昭和15年11月14日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	庶務課長からの通知を医学部長を通して布施に知らせるもの。司法大臣の風見章による講演会の日時・場所について。	
VII	73	[通知]	昭和15年12月6日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	1枚	庶務課長からの通知を医学部長を通して布施に知らせるもの。大蔵省国民貯蓄奨励委員会委員川越文雄による講演会の日時・場所について。	
VII	74	[通知]	昭和15年12月6日	石川(哲郎)医学部長	布施現之助	2枚綴	司法省行刑局長からの通知を医学部長を通して布施に知らせるもの。医務嘱託員の募集について。	
VII	75	[通知]	昭和16年8月20日	東北帝国大学附属図書医科分館	布施現之助	1枚	会計実地検査に関連して図書2冊の返却を求めるもの。	
VII	76	[通知]教育審議会の高等教育に関する件答	昭和15年10月16日	東北帝国大学振興委員会		1枚	「大学」「専門学校」「中等学校教員、高等学校教員及師範学校教員の育成及検定」に関する要綱をもって答申する旨を記す。	
VII	77	[通知]秘一九六七号	昭和16年10月22日	東北帝国大学総長	布施現之助	1枚	同年11月3日に、東北帝国大学講堂において行われる明治節の祝賀会の案内。「秘一九六七号」とあり。	
VII	78	[通知]御案内	昭和17年2月5日	昭和舎庶務並寮友会	布施現之助	1枚	医学部の寮である昭和舎の記念祭・寮友会開催の通知。	
VII	79	[通知]庶八五二号	昭和18年1月15日	東北帝国大学庶務課長		2枚	ドイツからの学術速報を知らせるもの。速報の引用部分は独文。	
VII	80	[通知]庶二三号	昭和18年2月10日	東北帝国大学庶務課長		5枚	ドイツからの学術速報を知らせるもの。速報の引用部分は独文。	
VII	81	[通知]庶二三号	昭和18年2月18日	東北帝国大学庶務課長		1枚	ドイツからの学術速報を知らせるもの。速報の引用部分は独文。	
VII	82	[通知]庶二三号	昭和18年2月26日	東北帝国大学庶務課長		1枚	ドイツからの学術速報を知らせるもの。速報の引用部分は独文。	
VII	83	[通知]庶二三号	昭和18年3月22日	東北帝国大学庶務課長		2枚	ドイツからの学術速報を知らせるもの。速報の引用部分は独文。	
VII	84	[通知]庶一七三号	昭和18年4月9日	東北帝国大学庶務課総		1枚	ドイツからの学術速報を知らせるもの。速報の引用部分は独文。	
VII	85	東北帝国大学職員住所録	昭和18年11月1日			1部(37枚)	東北帝国大学職員住所録。表紙に布施のサインあり。	

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VII	86	連合国総司令部発日本政府宛一月四日附覚書	昭和21年	(GHQ)		1部(6枚)	GHQより出された、軍国主義者などを公職から追放するよう命じる覚書。廃止となる対象団体や、追放される対象者などを細かく指定している。また、公職者に対し、前歴などを記した書類の提出を命じている。	
VII	87	[通知]学校教職員適格審査委員会に提出すべき調査表送付の件	昭和21年6月29日	佐藤医学部長	布施現之助(名誉教授)	1枚	連合軍総司令部の指示のもと出された勅令第263号に基づき行われる医学部審査委員会による調査の調査用紙の提出を命じるもの。「医学部解要調査表」の鉛筆書きあり。	
VII	88	[通知]公職従事に適せざる者の公職よりの除去に関する件	昭和21年7月4日	東北帝国大学総長	布施現之助(名誉教授)	1枚	昭和21年勅令第109号・閣令内務省令第1号に基づき行われる調査の調査用紙の提出を命じるもの。「大学本部解要調査表」の鉛筆書きあり。	
VII	89	高等教育二関スル件答申	年未詳			15枚綴	国家の須要に応じる人材の育成および研究を目的とした高等教育機関の改革を政府に求めるもの。全24項からなる「大学二関スル要項」を載せる。	
VII	90	東北帝国大学事務例規	年未詳	(東北帝国大学)		1部(20枚)	大学の各部所ごとの事務規定をまとめたもの。間に陽樹海外出張順位内規を挿む。	Aに入っていたもの。
VII	91	諸内規 会議室用	年未詳			18枚綴	大学内規を複数まとめて紐で一綴りにしたもの。秘の印あり。医学部教授会内規/医学部ニ於ケル学位規程細則/総長選挙法内規/学部長、医院長選挙規定/評議員選挙規定/教授選定二関スル申合/助教授及講師推選管領 など	Aに入っていたもの。
VII	92	恩給法摘要	年未詳			9枚綴	恩給法についての細目。	
VII	93	内示 東北帝国大学事務統理弁法	年未詳	東北帝国大学総長 井上仁吉		2枚綴	大学内規として定めた「東北帝国大学事務統理弁法」の内容の内示。事務の業務や組織に就いて。内示年月日および内規施行年月日の欄が空欄。	
VII	94	医学部附属医院観覧要領/医学部観覧要項 附属病院ノ部別記	年未詳			3部(6枚、6枚、3枚)	医学部附属医院観覧の順路などを記したもの。医学部附属医院観覧要領が2部(同一物)と医学部観覧要項 附属病院ノ部別記1部。	
VII	95	財団法人服部報公会公賞ノ授与及研究調査書ノ援助二関スル審査内規	年未詳	東北帝国大学		2枚綴	服部報公会からの研究費補助の申請・推薦などに関する大学内の内規。	
VII	96	屍体解剖願	年未詳		東北帝国大学医科大学長 医学博士 井上嘉都治	2枚(同一物)	記入箇所が空欄のままの屍体解剖願。	
VII	97	[名簿]一月廿一日晚付教授会	年未詳			1枚	教授会の出席者の一覧か。秘の印あり。	
VII	98	学部長として僕のやつた仕事	大正14年	布施現之助か		5枚(封筒入り)	布施が学部長として行ったことを箇条書にしたもの。	※1
VII	99	名誉教授推薦の際、老生功績理由(原稿、山崎君手記)	年未詳			2枚	布施が名誉教授に推薦された時の推薦文か。朱筆で「氏原稿は布施へ御返へしを乞ふ」とある。	Eに入っていたもの。

VIII 書簡・ハガキ・電報

VII	1	[ハガキ]	大正4年7月1日(消印)	OSCAR RO THACKER	東北帝国大学医学部解剖学教室	1枚	雑誌の新規購読をすすめる旨。	
-----	---	-------	--------------	------------------	----------------	----	----------------	--

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VII	2	[書簡]	大正4年7月16日	OSCAR RO THACKER	布施現之助	2枚	雑誌の新規購読をすすめる旨か。	
VII	3	[書簡]	大正5年11月20日	布施現之助	杉田助手	7枚(封筒入り)	福島停車場の布施から、仙台の助手に宛てられた手紙。内容は福島育児院から引き受けることになった死体について。手紙が3枚。この福島出張についてかかれた紙が4枚。	
VII	4	[書簡]	大正6年8月10日	遠藤正明	東北帝大医学部解剖学	1枚(封筒入り)	死後に自身の死体の提供を申し出る旨。	
VII	5	[書簡]	大正6年8月21日	遠藤正明	東北帝国大学医学科大学解剖学教	2枚(封筒入り)	死亡後に自身の死体を提供することを記した遺言書。	
VII	6	1 [書簡]	大正7年12月14日	東北帝国大学解剖学教室	大沼力	1枚	クリップでひとまとめにされていたもの。解剖用遺体提供者遺族との間で交わされた一連の手紙か。	Aに入っていたもの。
VII	6	2 [書簡]	大正7年12月16日	大沼力	長谷部言人	1枚(封筒入り)		
VII	6	3 [ハガキ]	大正7年	大沼力	長谷部言人	1枚		
VII	7	[書簡]	大正12年4月6日	廣田康平	東北帝国大学医学部解剖学教室	1枚	死体提供者遺族より、死体解剖の期日およびその結果に関するの問い合わせ。	
VII	8	[書簡]	大正12年6月17日	今野篤一郎	東北帝国大学病院解剖	2枚(封筒入り)	死亡人の解剖に関する手続きについての問い合わせと、記入箇所が空欄のままの遺骨保存願。	
VII	9	[書簡]	(大正か)13年10月7日	佐藤幸二	東北大学医学研究部長	1枚(封筒入り)	死後に自身の死体の提供を申し出る旨。	
VII	10	[書簡](中身なし)	大正13年10月19日(消印)	小野豊三郎	布施現之助	1枚(封筒のみ)	裏側に朱筆で「大正十三年十月廿日受(盛岡刑務所注射番)(領状記入)」とあり。この中身と思しきものが、266[書簡]に紛れ込んでいる。	
VII	11	[書簡]	大正13年3月18日	福島刑務所医務主任保健技師 鈴木仁次郎	布施現之助	3枚(封筒入り)	死体消毒用の注射器の受取証が1枚。このほか同年10月13日付の盛岡刑務所医務主任小野豊三郎差出の手紙と備用証が1枚つつ。後者2枚は本来は265[書簡]に入っていたものか。	
VII	12	[封筒断片]	大正14年11月29日	OSCAR RO THACKER	東北帝国大学医学部解剖学教室	1枚	封筒ないしは郵便物の宛名が書かれた部分を切り取ったもの。	Bに入っていたもの。
VII	13	[書簡]	昭和2年5月29日	小林義	東北帝国大学医学部	2枚(封筒と共にクリップ止)	斎藤清五郎の死体解剖に関する書類の追加記入分について。	
VII	14	[ハガキ]	(昭和2年か)11月10日	三田俊次郎	東北大学医学部解剖教室 児玉作左	1枚	盛岡の医師である三田から、解剖学教室の学生であった児玉へのハガキ。池田某の死去について。	Aに入っていたもの。
VII	15	[ハガキ]	昭和4年	LABORATOIRE D'ABATOMIE	布施現之助	1枚	新刊本の案内か。仏語表記。	Bに入っていたもの。

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VII	16	[書簡]	昭和5年1月20日	三浦まつよ	大学病院	1枚(封筒入り)	産婆の三浦まつよによる、胎児死体の大学病院(解剖学教室)への譲与を証明するもの。	
VII	17	[書簡]	(昭和か)5年3月8日	柳原口	布施現之助	3枚綴	動物標本の見積もりについて。	Cに入っていたもの。
VII	18	[書簡]	(昭和か)5年4月9日	柳原口	布施現之助	1枚	動物標本の見積もりについて。	Cに入っていたもの。
VII	19	[書簡]	(昭和か)6年10月27日	千葉繁規	布施現之助	2枚(封筒入り)	死体提供者家族からの問い合わせの手紙か。	Cに入っていたもの。
VII	20	[書簡(独文か)]	昭和8年11月11日(消印)		布施現之助か	2枚(封筒入り)	CENTRAAL NEDERLANDSCH INSTITUUT VOOR HERSENONDERZOEK(オランダ中央脳研究所)の封筒入り。	Aに入っていたもの。
VII	21	[書簡]	昭和8年11月14日	永井きつ	東北帝大医学部解剖学教室事務室	2枚(封筒入り)	死体提供者遺族より祭祀料に関する問い合わせが1枚と、それに返答する手紙の下書きと思しきものが1枚。	
VII	22	[書簡]	昭和8年11月17日	永井きつ	東北帝大医学部解剖学教室会計課	1枚(封筒入り)	祭祀料が無事支払われたことに対する礼状。	
VII	23	[書簡]	(昭和9年か)6月4日	府立大阪医科大学 大串菊太郎	布施現之助	2枚(封筒入り)		Aに入っていたもの。
VII	24	[書簡]	昭和10年8月28日	満州医科大学解剖学教室 瀬戸八郎	布施現之助	2枚(封筒入り)	原稿の訂正についてと、満州逗留中の長谷部言人について。	Aに入っていたもの。
VII	25	[書簡]	昭和11年5月30日	東京築地活版製造所	布施現之助	1枚	原版の訂正についてか。	Bに入っていたもの。
VII	26	[書簡(英文)]	昭和12年12月13日	Knud.H.Krabbe	布施現之助	4枚綴+1枚(封筒入り)	コペンハーゲンのInternational Neurological CongressのKnud.H.Krabbeから布施に対し、同年6月30日に開かれたProgramme Executive Meetingの詳細を伝えるもの。	Bに入っていたもの。
VII	27	[電報]	(昭和か)13年7月16日	ナガサキウラカミ	布施現之助	1枚	講師の件について断る旨。	
VII	28	1 [書簡]	(昭和13年か)10月20日	居城石巳	瀬戸八郎	1枚	大学病院で解剖した死者の遺族から遺骨の返還を求める書簡。	元はクリップで一纏めになっていたもの。
VII	28	2 [ハガキ]	昭和13年11月4日(消印)	居城石巳	東北帝国大学医学部解剖学教室	1枚	遺骨が返還されたことについての御礼。	
VII	28	3 [書簡]	(昭和13年か)	宮城刑務所 池田菱吉	布施現之助	1枚(封筒入り)	胃癌の囚人の刑を取りやめて、保護会に入れる旨。	
VII	29	[書簡]	昭和13年12月19日	近藤正二	布施現之助	3枚(封筒入り)	明城教授、藤田教授の後任候補についての書簡。候補者の氏名を列挙した書類も同封。東北帝国大学公用封筒入り。	
VII	30	[書簡]	昭和14年7月27日	九州帝国大学医学部解剖学教室 平光吾一	布施現之助	2枚(封筒入り)	九州帝国大学から東北帝国大学の布施のもとへ和佐野という人物が来る旨を記す。	Aに入っていたもの。
VII	31	[書簡]	昭和14年9月5日	九州帝国大学医学部解剖学教室 平光吾一	布施現之助	3枚(封筒入り)	九州帝国大学から東北帝国大学の布施のもとへ和佐野という人物が来る旨を記す。	Aに入っていたもの。
VII	32	[封筒]	(昭和か)15年2月18日	株式会社 ヘラルド社	布施現之助	1枚	中身は空。	Cに入っていたもの。
VII	33	[書簡]	昭和15年4月26日	OSCAR RO THACKER	布施現之助	1枚	本の購入についてか。	Bに入っていたもの。

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
VIII	34	[ハガキ]	昭和15年5月16日	独逸書肆 オ スカー・ロー ツケル日本 出張所	布施現之助	1枚	布施が執筆した書籍について。	Cに入っていたもの。
VIII	35	[書簡(独文)]	昭和15年5月27日 (消印)	オスカーロータ リツケル日本 出張所	布施現之助	1枚(封筒 入り)		
VIII	36	[ハガキ]	昭和15年7月11日	オスカーロータ リツケル日本 出張所	布施現之助	1枚	ドイツ本社より布施に新刊本を贈答する旨。	Bに入っていたもの。
VIII	37	[ハガキ]	昭和15年7月17日	OSCAR RO THACKER	布施現之助	1枚	本の購入についてか。	Bに入っていたもの。
VIII	38	[書簡]	昭和15年8月8日	OSCAR RO THACKER	布施現之助	1枚(封筒 入り)	本の購入についてか。	Bに入っていたもの。
VIII	39	[電報]	(昭和か)17年1月 26日	オガワ(小川 鼎 三か)	布施現之助	1枚	「ゲンバンオクツタ」とある。	Cに入っていたもの。
VIII	40	[電報]	(昭和か)17年4月 26日	ナガサキマツ ヤマ	布施現之助	1枚	タネイタイマオクツタヨロシクネガウ。	
VIII	41	[ハガキ]申請書受領通知	昭和18年7月8日	日本学術振興 会学術部	布施現之助	1枚	申請書を受領したことを通知するためのもの。	
VIII	42	[書簡]	(年不明)4月21日	布施現之助	黒川/武藤/ 桂/海老名/ 村上/山崎	1枚(封筒 入り)	新任教授6名に対して、仙台日独文化協会の会合への出席を問うもの。回覧されたようで、6名による「拝承」の書入れあり。	Aに入っていたもの。
VIII	43	[ハガキ]	(年不明)6月20日	榊原藤太郎	布施現之助	1枚	胎児の融通について。	Aに入っていたもの。
VIII	44	[書簡]	年未詳	次木書記	布施現之助	1枚	動物園に関する問い合わせに就いて。	
VIII	45	[ハガキ]	年未詳			1枚	表にはオスカーロータリツケル日本出張所の住所が印字されている。裏に何も書かれていない。	Bに入っていたもの。
VIII	46	[封筒]会報	年未詳	四高同窓会	布施現之助	1枚	四高同窓会会報の布施宛での封筒。中身は空。裏面に書き込みあり。	Cに入っていたもの。
VIII	47	[封筒]	年未詳		布施現之助	1枚	アルファベットで宛先が書かれた封筒。中身は空。	Cに入っていたもの。
VIII	48	[封筒(独文)]	年未詳	Bergmann	von Monakert	1枚	ヴィスパーデンのベルクマン出版からミュンヘンのフォン・モナカート教授へ印刷物雄送った封筒。中は空。	
VIII	49	[封筒断片]	年未詳	京城帝国大学 医学部病理学 教室 武藤忠 次		1枚	差出人の住所と名前が記された封筒の裏面部分。朱筆で附図と記されている。	Cに入っていたもの。
VIII	50	[封筒断片か(独文)]	年未詳	J.F.Bergmann	布施現之助	1枚	新潟の布施宛での宛名が書かれた厚紙。	Cに入っていたもの。

IX 学外機関関係

IX	1	戦勝記念 会津孤児院 設置趣意書	明治39年3月	会津孤児院		1枚	会津孤児院設置趣意書と仮規則、寄付者名簿を記したもの。	Aに入っていたもの。
IX	2	社団法人福島遷喬会 報(第十一回総会)	大正4年5月	社団法人福島 遷喬会		1部(25枚)	福島監獄の免囚保護を目的とする社団法人福島遷喬会の会報。会の概要や収支報告、会員名簿などを掲載。	Aに入っていたもの。

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
IX	3	社団法人福島遷喬会報(第十二回総会)	大正5年6月	社団法人福島遷喬会		1部(17枚)+2枚	福島監獄の免囚保護を目的とする社団法人福島遷喬会の会報。会の概要や収支報告、会員名簿などを掲載。間に福島慈善授産場沿革の大要(大正5年1月)と財団法人福島育児院の細則(大正4年7月13日)	Aに入っていたもの。
IX	4	会津孤児院月報 第八十一号	大正5年9月23日	会津孤児院		1枚	中央慈善会幹事で東京府知事の井上友一の講演を掲載。	Aに入っていたもの。
IX	5	[受領証]	大正7年12月26日	東北慈恵院	布施現之助/西成甫/長谷部言人/敷波重次郎	1枚	7円の寄付を受けた旨。	
IX	6	第十八回日本神経学会総会次第書	大正8年3月	日本神経学会主幹 医学博士 三浦謹之助/呉秀三		1枚	同年4月2日に開かれる第18回日本神経学会総会の式次第。演説者として布施の名前も記されている。	
IX	7	大正十年受賞審査要旨	大正10年	帝国学士院		1部(13枚、封筒入り)	大正10年の恩賜賞・帝国学士院賞・桂公爵記念章の受賞者の研究要旨を記したもの。	※1
IX	8	恩賜賞賞牌	大正10年	帝国学士院	布施現之助	1個(箱入り)		※1
IX	9	大正十一年度・大正十年度 東京医学部及京都医学部屍体数調査	大正12年	布施現之助		2枚(封筒入り)	大正11年の京都(帝国大学か)医学部と10年の東京(帝国大学か)医学部の屍体数を記したもの。性別と出所を記したものか。各々に安斎の印あり。	Aに入っていたもの。
IX	10	[受領証]	大正14年12月26日	東北慈恵院	布施現之助	1枚	餅代10円を受領した旨。	
IX	11	[受領証]	大正15年12月18日	東北慈恵院	東北大学医学部解剖教室	1枚	歳暮として10円を受領した旨。	
IX	12	[通知]	昭和7年5月13日	岡山医科大学	解剖学教室	1枚	岡山医科大学発刊の論文雑誌の寄贈部数変更についての通	
IX	13	[通知]	昭和12年5月20日	財団法人辛酉会会長 本多光太郎	布施現之助	2枚綴	評議員会開催日時および議題の通知。	
IX	14	事業要覧	昭和12年11月	宮城県社会事業協会		1部(34枚)+2枚(名刺)	市場設置や住宅貸付などを行っている財団法人宮城県社会事業協会の事業要覧。間に仙台市社会課長の本多基平と宮城県学務部社会課の鶴田駿の名刺挿む。	
IX	15	1 昭和十年度学術研究補助申請諸事項申出ノ件	昭和9年11月27日	帝国学士院幹事 姉崎正治	本多光太郎	3枚	帝国学士院による学術研究補助申請に関する手続き方法を記す。手続きのための学術研究費補助申請書と学術研究費補助事項推薦書も添付されている。	一綴りになっていたもの。
IX	15	2 昭和十年度学術研究補助申請諸事項申出ノ件	昭和9年12月8日	長谷部医学部長	布施現之助	1枚	帝国学士院による学術研究補助の通達が届いた旨を傳達する書類。	
IX	16	会誌 第3号	昭和12年3月	富山高等学校博物同好会		1部(63枚)	富山高等学校博物同好会の会誌。	Cに入っていたもの。
IX	17	研究補助申込書(見本)	昭和14年12月	内野仙治	財団法人斎藤報恩会理事長 斎藤善	5枚綴	斎藤報恩会への研究費補助申込書の見本。	
IX	18	会員名簿 附 仙台日独協会規約並役員氏	昭和15年2月	仙台日独協会		2部(17枚、同一物)	仙台日独協会の名簿。布施の名前もある。同一物が2部だが、一方の表紙にはメモ書きのようなものがある。	Cに入っていたもの。
IX	19	[受領証]	昭和15年3月8日	仙台日独協会	布施現之助	1枚	三円を受領した旨。	

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
IX	20	[通知(4か国語)]	昭和16年9月	Vikror Wigert	布施現之助	1枚	The Nobel-Comettee for Physiology and MedicineのVikror Wigertから布施に対する通知。ノーベル医学生理学賞候補のノミネートについて。スウェーデン語と思しき原文と英独仏語の訳文が併記されている。	Cに入っていたもの。
IX	21	援助補助申請書	昭和17年ごろか	布施現之助	日本学術振興会	1枚	日本学術振興会への援助補助申請書。研究事項は「人間及び哺乳動物ノ中枢神経系統殊ニ内分泌器関及ビ外錐体伝導系統ノ普通解剖学的、比較解剖学的及ビ実験的研究」。	
IX	22	独逸語夜間講座聴講生名簿	昭和17年5月1日	仙台日独協会語学研究部		1部(4枚)	独逸語夜間講座聴講生の名簿。	
IX	23	援助補助申請書	(昭和18年か)	布施現之助		1枚	日本学術振興会への援助補助申請書。鉛筆書きであり、推敲の跡もあることから下書きと思われる。	
IX	24	GENERAL LIST of GENEVA PAPER ATOMS for PEACE READING ROOM	昭和36年10月～11月	Sendai American Cultural Center		2綴(26枚、同一物)	原子力関係の書籍のリスト。	
IX	25	会員名簿	昭和37年6月1日	日本解剖学会		2部(43,44枚)	日本解剖学会の会員名簿。2部ともほぼ同一物だが細部に違いあり。	
IX	26	補助申請申込書様式		斎藤報恩会か		1枚	斎藤報恩会への研究費補助申込書の雛形。	
IX	27	会津仏教会規則		会津仏教会		1部(6枚)	会津の仏教徒からなる会津仏教会の規則。	Cに入っていたもの
IX	28	日本医学輯報原稿案内		学術研究会議医学部		3枚綴	『日本医学輯報』に雑誌論文を投稿する際の細則。諸所に鉛筆による線引き、書き込みあり。	
IX	29	仙台日独協会規則		仙台日独協会か		1枚	仙台日独協会の規則を箇条書にしたもの。	Cに入っていたもの。
IX	30	聴講生注意事項		仙台日独協会研究部		1枚	仙台日独協会における講義の注意事項。	Cに入っていたもの。
IX	31	第七回東日本医科学学生総合体育大会準備委員会組織(案)				1枚	東日本医科学学生総合体育大会準備委員会の役員の割り当てを記したもの。	
IX	32	日本学術振興会援助補助規程		(日本学術振興会)		3綴(6枚、同一物)	日本学術振興会による研究の援助補助規程に関して記されたもの。	
IX	33	[封筒]布施先生 侍史		事務 保村		1枚	中身は空。裏面の鉛筆書きから、本来は学術振興会研究補助申請に関する書類が入っていたものであることがわかる。	
IX	34	大正十年十月十八日ヨリ廿四日ニ至ル監獄巡察	大正10年10月18日～24日	布施現之助		3枚(封筒入り)	盛岡・青森・札幌への巡察の際の記録。囚人の死体に関する記述が多い。	
IX	35	高際忠作ノ死体ニ於ケル所見	昭和5年11月24日			1枚	高際忠作の死因究明のために行われた解剖に関する所見を記したもの。	
IX	36	故菅野多曾氏ノ剖見ノ件	昭和6年6月	布施現之助		8枚(封筒入り)	福島刑務所に収監されていた菅野多曾を布施が検死した時の資料。福島刑務所から送付されてきた資料が1綴(4枚)・送付されてきた時に入っていた封筒・布施による剖見所見を記したメモが3枚がクリップでひとまとめにされていたもの。	Aに入っていたもの。

X 名刺

X	1	[名刺]小野豊三郎	年未詳	小野豊三郎		1枚	盛岡監獄医務主任の小野豊三郎の名刺。	Cに入っていたもの
X	2	[名刺]菅藤重三	年未詳	菅藤重三		1枚	福島慈善授産場の菅藤重三の名刺。	Cに入っていたもの

布施現之助文書

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考	
X	3	[名刺]寺嶋豊之助	年未詳	寺嶋豊之助	1枚	寺嶋豊之助の名刺。死亡診断書ヲ添へ願出ノモノと筆書きあり	Cに入っていたもの。	
X	4	[名刺]藤居虚	年未詳	藤居虚	1枚	秋田刑務所長の藤居虚の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	5	[名刺]鈴木環	年未詳	鈴木環	1枚	秋田刑務所文書主任・看守長の鈴木環の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	6	[名刺]天野清香	年未詳	天野清香	1枚	秋田監獄監獄医の天野清香の名刺。裏側に線引きによって抹消された渋谷正孝の名前がある。	Cに入っていたもの。	
X	7	[名刺]オイゲン オット	年未詳	オイゲン オット	1枚	独逸国特命全権大使・陸軍少将のオイゲン オットの名刺。裏面にドイツ語表記あり。	Cに入っていたもの。	
X	8	[名刺]岡部安憲	年未詳	岡部安憲	1枚	秋田監獄典獄の岡部安憲の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	9	[名刺]柏木幸平	年未詳	柏木幸平	1枚	青森監獄典獄の柏木幸平の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	10	[名刺]鈴木正親	年未詳	鈴木正親	1枚	盛岡少年刑務所所長の鈴木正親の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	11	[名刺]秦信亮	年未詳	秦信亮	1枚	岩手県総合保護会主事の秦信亮の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	12	[名刺]山川内科医局	年未詳	山川内科医局	1枚	東北帝国大学医学部の山川内科医局の名刺。合葬御礼と筆書きあり。	Cに入っていたもの。	
X	13	[名刺]龍野常圓	年未詳	龍野常圓	1枚	盛岡少年刑務所教諭師の龍野常圓の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	14	[名刺]岡部清四郎	年未詳	岡部清四郎	1枚	福島監獄看守長の岡部清四郎の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	15	[名刺]石川福蔵	年未詳	石川福蔵	1枚	秋田監獄大曲分監長の石川福蔵の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	16	[名刺]下山庸三	年未詳	下山庸三	1枚	青森市役所書記の下山庸三の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	17	[名刺]高橋佐一郎	年未詳	高橋佐一郎	1枚	青森監獄文書主任・用度主任・看守長の高橋佐一郎の名刺。書き込みあり。	Cに入っていたもの。	
X	18	[名刺]細川嘉吉	年未詳	細川嘉吉	1枚	秋田監獄看守長の細川嘉吉の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	19	[名刺]福田敏治	年未詳	福田敏治	1枚	独逸学術書院ゲー・ツェー・ヒルシュフェルド合名会社の福田敏治の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	20	[名刺]クルト・リュッデ・ノイラート	年未詳	クルト・リュッデ・ノイラート	1枚	独逸大使館外交官補のクルト・リュッデ・ノイラートの名刺。裏面にドイツ語表記あり。	Cに入っていたもの。	
X	21	[名刺]河合哲	年未詳	河合哲	1枚	盛岡監獄典獄の河合哲の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	22	[名刺]落合平四郎	年未詳	落合平四郎	1枚	内国通運株式会社青森支店長の落合平四郎の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	23	[名刺]駒城三郎	年未詳	駒城三郎	1枚	青森駅長の駒城三郎の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	24	[名刺]大内眞	年未詳	大内眞	1枚	水野印刷所の大内眞の名刺。	Cに入っていたもの。	
X	25	[名刺]佐藤保	年未詳	佐藤保	1枚	盛岡少年刑務所の嘱託医佐藤保の名刺。		
X	26	[名刺]三田俊次郎	年未詳	三田俊次郎	1枚	内丸岩手病院の三田俊次郎の名刺。		
X	27	[名刺]石山憲重	年未詳	石山憲重	1枚	尚生堂病院の石山憲重の名刺。		
X	28	[名刺]福地安	大正5年11月20日	福地安	1枚	社団法人福島遷喬会幹事の福地安の名刺。		
X	29	[名刺]萩野俊太郎	大正5年11月21日	萩野俊太郎	1枚	福島県伊達郡半田銀山の萩野俊太郎の名刺。		
X	30	[名刺]毛馬内定	年未詳	毛馬内定	1枚	盛岡少年刑務所教師の毛馬内定の名刺。		
X	31	[名刺]大和田實	大正5年11月20日	大和田實	1枚	私立福島救護所の大和田實の名刺。		
X	32	[名刺]柏村多利蔵	大正5年11月20日	柏村多利蔵	1枚	福島市書記の柏村多利蔵の名刺。		
X	33	[名刺]新田理助	大正5年11月21日	新田理助	1枚	会津孤児院理事の新田理助の名刺。		
X	34	[名刺]伊藤新三郎	大正5年11月21日	伊藤新三郎	1枚	福島監獄若松分監長の伊藤新三郎の名刺。		
X	35	[名刺]大澤藤午	年未詳	大澤藤午	1枚	大澤藤午の名刺。		
X	36+	[名刺など一括]布施教授出張用事	大正6年1月27日~2月4日		一括	東北帝国大学医学部解剖学教室の封筒。布施教授出張用事参考書類在中と書かれている。中身との関連は不明。		
X	36	1 剖検願書	大正6年か		愛知県立医学専門学校長医学博士山崎重重	1枚	記入箇所が空白のままの剖検願書。	
X	36	2 (剖検願書)	大正6年か		東京帝国大学医学大学	1枚	記入箇所が空白のままの剖検願書。	

布施現之助文書

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
X 36	3 [名刺]川口留次郎	大正6年か	川口留次郎		1枚	川口留次郎の名刺。	
X 36	4 [名刺]榊原藤太郎	大正6年か	榊原藤太郎		1枚	東京帝国大学御用博物館標本製造の榊原藤太郎の名刺。	
X 36	5 [名刺]高山喜内	大正6年か	高山喜内		1枚	大日本救療院主幹の高山喜内の名刺。	
X 36	6 [名刺]黒川義太郎	大正6年か	黒川義太郎		1枚	上野公園動物園主任の黒川義太郎の名刺。	
X 36	7 [名刺]布施現之助	大正6年か	布施現之助		1枚	布施現之助の名刺。その他複数人の氏名と住所が鉛筆で書きこまれている。	
X 36	8 [チラシ]森本葬儀社	大正6年か			1枚	森本葬儀社のチラシ。	
X 37+	[名刺一括]	大正5年				同年7月17日～8月4日までの北海道出張の際の名刺を一括して袋に入れたもの。	本来は袋に入っていたが、史料状態により袋から出した状態で保存。
X 37	1 [名刺]酒井秀次	大正5年か	酒井秀次		1枚	酒井汽船部の酒井秀次の名刺。	
X 37	2 [名刺]本間守造	大正6年か	本間守造		1枚	本間守造の名刺。	
X 37	3 [名刺]坂井昇三	大正7年か	坂井昇三		1枚	坂井昇三の名刺。	
X 37	4 [名刺]吉田秀	大正8年か	吉田秀		1枚	吉田秀の名刺。	
X 37	5 [名刺]吉田郁	大正9年か	吉田郁		1枚	医師の吉田郁の名刺。	
X 37	6 [名刺]藤井顕	大正10年か	藤井顕		1枚	藤井顕の名刺。	
X 37	7 [名刺]朽木尚義	大正11年か	朽木尚義		1枚	石狩病院の朽木尚義の名刺。	
X 37	8 [名刺]山田旦	大正12年か	山田旦		1枚	千歳村長の山田旦の名刺。	
X 37	9 [名刺]白男川譲	大正13年か	白男川譲		1枚	北海道庁土木部長の白男川譲の名刺。書き込みあり。	
X 37	10 [名刺]塚田道一	大正14年か	塚田道一		1枚	千歳村書記の塚田道一の名刺。	
X 37	11 [名刺]竹内庄太郎	大正15年か	竹内庄太郎		1枚	小樽集鱗株式会社の竹内庄太郎の名刺。書き込みあり。	
X 37	12 [名刺]松山省三	大正16年か	松山省三		1枚	海運業松岡商店の松山省三の名刺。	
X 37	13 [名刺]堀部銀蔵	大正17年か	堀部銀蔵		1枚	石狩村会議員の堀部銀蔵の名刺。書き込みあり。	
X 37	14 [名刺]中村惟吉	大正18年か	中村惟吉		1枚	白老郡各村村医の中村惟吉の名刺。書き込みあり。	
X 37	15 [名刺]内堀頼太郎	大正19年か	内堀頼太郎		1枚	白老外二ヶ村戸長の内堀頼太郎の名刺。書き込みあり。	
X 37	16 [名刺]藤井顕	大正20年か	藤井顕		1枚	藤井顕の名刺。書き込みあり。	
X 37	17 [名刺]半田芳男	大正21年か	半田芳男		1枚	北海道庁技手の半田芳男の名刺。	
X 37	18 [名刺か]足田豊治	大正22年か	足田豊治		1枚	足田豊治の名刺か。	
X 37	19 [メモ]	大正23年か			1枚	書簡のような内容。文末に半田芳男の名前あり。	

X I 見積書・伝票

X I	1	見積書	大正5年11月29日	山崎喜登一	仙台医科大学 学校	1枚	死体運搬料の見積書。	
X I	2	[伝票類一括]	大正11～14年	丸善株式会社 仙台支店支配 人 後藤藤五 郎 ほか	東北帝国大 学医学部解 剖学教室	109枚	丸善仙台支店からのドイツ語書籍の購入伝票と見積書。元来は伝票と見積書がセットになっていたと思われる。	伝票と見積書のセットがわかっている分(α)と、不明な分(β)を別封筒に整理。
X I	3	見積書	大正12年	島田利八	東北帝国大	1枚	雑品棚代金の見積書。	
X I	4	[注文票]	大正12年10月26日		布施現之助	1枚	書籍の注文票か。仙台支店の印あり。	
X I	5	[見積書]	大正13年12月17日	Zoll-Inhaltserkl ärung	東北帝国大 学医学部解 剖学教室	9綴(27枚)	ドイツ語書籍の購入見積書か。すべて同日付。	
X I	6	見積書	大正14年	東京築地活版 製造所 大久 保秀次郎	東北帝国大 学附属図書 館	2枚	製本代などの見積書。	

布施現之助文書

請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
X I	7	注文書	大正14年	東北帝国大学 医学部解剖学 教室	ゲー、ツ エー、ヒルシ ユフェルド合 名会社	7枚	ゲー、ツエー、ヒルシユフェルド合名会社への書籍の注文書。	
X I	8	新着案内	大正15年	ゲー、ツエー、 ヒルシユフェ ルド合名会社	東北帝国大 学医学部解 剖学教室	30枚	ゲー、ツエー、ヒルシユフェルド合名会社からの新着案内。	
X I	9	見積書	昭和2年4月18日	博物標本 柳 原口	布施現之助	2枚綴	動物標本代の見積書。	Cに入っていたもの。綴目破損。
X I	10	見積書	昭和2年12月2日	柳原口	布施現之助	1枚	オオトカゲ代の見積書。	Cと書かれた封筒に入っていたもの。
X I	11	〔見積書〕	昭和3~8年	OSCAR RO THACKER	東北帝国大 学医学部解 剖学教室	4枚	ドイツ語書籍の購入見積書か。	Bに入っていたもの。
X I	12	〔見積書〕	昭和4年	LES LIBRAI RIES FLAM MARION	布施現之助	2枚	仏語書籍の購入見積書か。	Bに入っていたもの。
X I	13	〔見積書〕	昭和4年	BUCHHANDL UNG GUSTAV	布施現之助	8枚+1枚	ドイツ語書籍の購入見積書か。見積書の間に御払込方法と書かれた日本語表記の紙が挿んである。	Bに入っていたもの。
X I	14	見積書	昭和6年	株式会社 東 京築地活版製 造所	東北帝国大 学附属図書 館	2枚綴	印刷代の見積書。	Cに入っていたもの。
X I	15	見積書	年未詳	三ツ井薬店	東北帝国大 学医学部解 剖学教室	3枚綴	購入した薬品の見積書。	Cに入っていたもの。
X I	16	出庫伝票	年未詳	独逸学術書院 書庫	東北帝国大 学医学部解 剖学教室	4枚綴	独逸学術書院の出庫伝票	
X I	17	〔伝票〕	年未詳	丸井商店	東北帝国大 学会計課	4枚綴	実験用具や筆記用具の購入の際の伝票。	
X I	18	〔請求書/見積書〕	年未詳	ゲー、ツエー、 ヒルシユフェ ルド合名会社 東京支店	解剖学教室 など	10枚綴	ドイツ語書籍の請求書と見積書。	Bに入っていたもの。
X I	19	見積書	年未詳	丸善株式会社 仙台支店支配 人 平原逞三 郎	東北帝国大 学医学部	3枚綴	医学部購入書籍の見積書。	Bに入っていたもの。
X I	20	〔注文書〕	年未詳			3枚	白紙の注文書。ゲー、ツエー、ヒルシユフェルド合名会社のもの。	Bに入っていたもの。

X II 新聞記事

X II	1	萬朝報	大正13年8月12日			1枚	大正13年8月12日の萬朝報。「未来からの解雇」の記事に朱筆で印が付けてある。	
------	---	-----	------------	--	--	----	---	--

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
X II	2	[メモ(独文)]/帝国大学新聞 第四百十三号	大正14年11月24日		13枚(メモ)+1枚(新聞)	13枚のメモ(表題が書かれたものが1枚、本文と思しきものが7枚、図が描かれたものが5枚。各々ページ番号がふられている)と新聞の一部分が紙ひもで一括されていたもの。助教増井清による記事「生殖腺除去と腎臓・胸腺・脾臓の大きさ」の箇所に赤ペンで丸印が記されている。	Hでくられていたもの。
X II	3	東京日日新聞 第一万八千三百五十号	昭和2年9月30日		1枚	新聞の一部分。農学博士鈴木梅太郎によるコラム記事「食物による出産制限(上)」などが掲載されている。	Hでくられていたもの。
X II	4	東京日日新聞 第一万八千三百五十一号	昭和2年10月1日		1枚	新聞の一部分。農学博士鈴木梅太郎によるコラム記事「食物による出産制限(中)」などが掲載されている。	Hでくられていたもの。
X II	5	東京日日新聞 第一万八千三百五十二号	昭和2年10月2日		1枚	新聞の一部分。農学博士鈴木梅太郎によるコラム記事「食物による出産制限(下)」などが掲載されている。	Hでくられていたもの。
X II	6	東京日日新聞 第一万八千三百七十一号	昭和2年10月21日		1枚	新聞の一部分。理学・農学博士の松村松年によるコラム記事「人工的雌雄両性(一)」に赤ペンで丸印が記されている。	Hでくられていたもの。
X II	7	東京日日新聞 第一万八千三百七十二号	昭和2年10月22日		1枚	新聞の一部分。理学・農学博士の松村松年によるコラム記事「人工的雌雄両性(二)」に赤ペンで丸印が記されている。	Hでくられていたもの。
X II	8	東京日日新聞 第一万八千三百七十三号	昭和2年10月23日		1枚	新聞の一部分。理学・農学博士の松村松年によるコラム記事「人工的雌雄両性(三)」に赤ペンで丸印が記されている。	Hでくられていたもの。
X II	9	東京日日新聞 第一万八千三百七十五号	昭和2年10月25日		1枚	新聞の一部分。理学・農学博士の松村松年によるコラム記事「人工的雌雄両性(四)」に赤ペンで丸印が記されている。	Hでくられていたもの。
X II	10	東京日日新聞 第一万八千三百七十六号	昭和2年10月26日		1枚	新聞の一部分。理学・農学博士の松村松年によるコラム記事「人工的雌雄両性(五)」に赤ペンで丸印が記されている。	Hでくられていたもの。
X II	11	Rölnisde Geihung Woden-Ausgabe Nr.33	昭和6年8月12日		1枚	独語新聞の一部分。	
X II	12	[新聞記事]動物園の珍客 キリンさん夫婦によい名をつけて下さい	昭和8年6月20日		1枚	大阪朝日新聞の記事の切り抜き。大阪動物園のキリンについて。	Aに入っていたもの。
X II	13	日獨医学 第三十九号	昭和18年1月18日	日獨医学協会	1部(6枚)	医学関係者による記事が掲載された新聞。小川鼎三による記事「猿の赤核症候群に就いて」に書き込みがしてある。	Eに入っていたもの。

X III その他のメモ・一覧・名簿

X III	1	[一覧]大正六年十一月十八日患者日表写	大正6年11月18日	青森監獄	1枚	青森監獄での患者数の内訳を病名ごとに列挙したもの。	
X III	2	[メモ(独文)]	大正7年11月30日		1枚	詳細不明。	
X III	3	[メモ]	大正7年12月24日		1枚	骨格標本の製作賃金を示したものか。	
X III	4	[メモ]布施	昭和7年6月30日		1枚	布施と記されたメモ。詳細不明。	
X III	5	[メモ(独文)]	昭和12年ごろか		1枚	論文の概要を記したもの。	
X III	6	[一覧]	(昭和か)12年7月6日		1枚	独文文献の一覧。最後に「布施先生ノ命ニヨリ12.7.6ニヒルシュフェルド ノ カタログ ヲ見テ抜粋ス」と記されている。	
X III	7	[一覧]Le prix Nobel de physiologie et de médecine a été décerné	昭和16年		1枚	1939年までのノーベル医学生理学賞受賞者の名前と功績をまとめた一覧。仏語表記。	Bに入っていたもの。
X III	8	[メモ]千田大一郎	年未詳		1枚	刑務所で病死した囚人の生前の事項について記されたメモ。	
X III	9	[メモ]築地	年未詳		1枚	「幻灯使用説明要旨」などとある。詳細不明。	
X III	10	[メモ]	年未詳		1枚	模式図のようなものが書かれたメモ。	
X III	11	[メモ]続	年未詳		1枚	クジラについて書かれたものか。	
X III	12	[メモ]	年未詳		7枚綴	山形方面の刑務所関連のものか。	
X III	13	[メモ]	年未詳		1枚	書簡風のメモだが、宛名・差出人・日付なし。書簡の下書きか。山形方面の刑務所からの死体輸送についてか。	

布施現之助文書

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
XⅢ 14	〔メモ〕吉川武臣	年未詳			1枚	論文検索の際に用いられたメモか。	
XⅢ 15	〔メモ〕高田蔭	年未詳			1枚	詳細不明	
XⅢ 16	〔メモ〕昭和六年度入学 藤原慶一郎	年未詳			1枚	詳細不明	
XⅢ 17	〔メモ〕鯉ノ迷走神経途 動核ニ就テ	年未詳			1枚	論文検索の際に用いられたメモか。	
XⅢ 18	〔メモ〕東拜啓此時下冷 寒の折	年未詳			1枚	書簡風のメモだが、宛名・差出人・日付なし。詳細不明。	
XⅢ 19	〔メモ〕小川論文附図	年未詳			1枚	詳細不明。	
XⅢ 20	〔メモ〕篠原	年未詳			1枚	詳細不明。	
XⅢ 21	〔メモ〕内野決定	年未詳			1枚	詳細不明。	
XⅢ 22	〔メモ〕上鼻猿	年未詳			1枚	猿の値段が書かれたメモ。	
XⅢ 23	〔メモ〕ピロート猿	年未詳			1枚	猿の値段が書かれたメモ。	
XⅢ 24	〔メモ〕	年未詳			1枚	手紙の文面を下書きしたものか。推敲の跡あり。	Aに入っていたも
XⅢ 25	〔メモ〕	年未詳	布施現之助		1枚	布施の60歳記念論文集の献辞にかんするもの。	
XⅢ 26	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	論文のタイトルとその筆者の名前(U.Fukuyama)を記したものの	Cに入っていたも
XⅢ 27	〔メモ(独文)〕	年未詳			4枚	カード状の紙に記された独文のメモ。書籍検索のためのもの	Aに入っていたも
XⅢ 28	〔メモ(独文)〕	年未詳			2枚	書籍の抜粋か。	Aに入っていたも
XⅢ 29	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	独文表現の練習用に使われたものか。	
XⅢ 30	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 31	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 32	〔メモ(独文)〕	年未詳			2枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 33	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 34	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 35	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	構想メモか。	破損大。
XⅢ 36	〔メモ(独文)〕	年未詳			3枚綴+2枚	構想メモか。	
XⅢ 37	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	図のキャプションを記したものか。	
XⅢ 38	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	視神経に関する内容。	
XⅢ 39	〔メモ(独文)〕	年未詳			3枚	書簡の草稿か。	
XⅢ 40	〔メモ(独文)〕	年未詳			2枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 41	〔メモ(独文)〕	年未詳			6枚綴	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 42	〔メモ(独文)〕	年未詳			2枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 43	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	書簡草稿か。	
XⅢ 44	〔メモ(独文)〕	年未詳			3枚	詳細不明	
XⅢ 45	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 46	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 47	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 48	〔メモ(独文)〕	年未詳			2枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 49	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 50	〔メモ(独文)〕	年未詳			4枚綴	詳細不明	
XⅢ 51	〔メモ(独文)〕	年未詳			6枚綴	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 52	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	詳細不明。反故紙か。	
XⅢ 53	〔メモ(独文)〕	年未詳			6枚綴	詳細不明	
XⅢ 54	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	詳細不明	
XⅢ 55	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	文献検索のために使われたものか。	
XⅢ 56	〔メモ(独文)〕	年未詳			1枚	詳細不明。ペン書きた文書を鉛筆で推敲している。	
XⅢ 57	〔メモ(独文)〕	年未詳			2枚	文献検索のために使われたものか。	

請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
X III	58	[メモ(独文)]	年未詳		1枚	文献検索のために使われたものか。	
X III	59	[メモ(独文)]	年未詳		5枚	文献検索のために使われたものか。	
X III	60	[メモ(独文)]	年未詳		1枚	詳細不明。	
X III	61	[メモ(独文)]	年未詳		2枚	詳細不明。2枚目に図らしきものが書かれている。	
X III	62	[メモ(独文)]	年未詳		1枚	文献検索のために使われたものか。	
X III	63	[メモ(独文)]	年未詳		1枚	文献検索のために使われたものか。	
X III	64	[メモ(独文)]	年未詳		1枚	文献検索のために使われたものか。	
X III	65	[メモ(独文)]	年未詳		1枚	詳細不明。	
X III	66	[一覽] 発会式費用	年未詳		1枚	発会式の諸費用を列挙したもの。	
X III	67	[一覽] 動物最高標準価格	年未詳		1枚	標本用の動物の価格一覧か。兎、モルモット、犬など。	Cに入っていたもの。
X III	68	[一覽] 医化学者	年未詳		13枚綴	複数人の医化学者の業績をまとめたもの。	
X III	69	[一覽] 解剖雑誌	年未詳		1枚	解剖学関連の洋雑誌の一覧。	Aに入っていたもの。
X III	70	[一覽(独文)]	年未詳		3枚綴	機関雑誌の図表一覧か。	
X III	71	[一覽(独文)]	年未詳		1枚	詳細不明。1~6の番号がふられている。	
X III	72	[一覽(独文)]	年未詳		1枚	詳細不明。1~6の番号がふられている。	
X III	73	[名簿]	年未詳		1枚	魚市場や捕鯨会社と、その代表者らしき人物の名前が列挙されている。	Cに入っていたもの。
X III	74	[名簿]	年未詳		2綴(ともに2枚)	大学などの教授・助教授の名を列挙したもの。秘の印あり。一、二と数字がふられている。	
X III	75	[名簿]	年未詳		2枚綴、5枚綴	複数大学の教授・助教授・講師の名が列挙された名簿。それぞれの、現職・氏名・出身県・生年・学位授与年次・官等俸給などを記載。	
X III	76	[名簿]	年未詳		1枚	詳細不明。徳川家達、北里柴三郎らの名前と住所が記されている。	Cに入っていたもの。

X IV その他

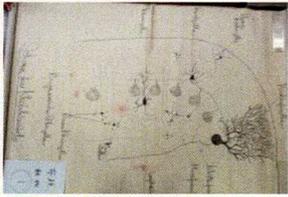
X IV	1	[チラシ] Mikroskopische Anatomie des Auges	昭和11年	Verlagsbuchhandlung JULIUS SPRINGER		1部(5枚)	新刊本案内のチラシ。著者はW.KolmerとH.Lauber。中に注文用と思われるハガキが挟まれている。	
X IV	2	[チラシ] Das Corpus geniculatum externum	昭和12年5月	Manuel Balado/Elisabeth Franke		1部(4枚)	新刊本の案内。ベルリンのVerlag von Julius Springer発行。	
X IV	3	[チラシ] АТЛ АС Б ОЛ ЫШ ОГО МО ЗГА ЧЕЛОВЕК А И ЖИВОТНЫ	昭和13年			1部(8枚)	ロシア語書籍の広告。脳に関する学術書か。ロシア語のほか仏語表記もあり。	Bに入っていたもの。
X IV	4	[チラシ] Morphogenie der Hirnrinde	昭和15年4月	Eduard Beck		1部(4枚)	独語の論文が掲載された冊子。ベルリンのVerlag von Julius Springer発行。	
X IV	5	海外文献抄録(治療に関する)	昭和17年7月	株式会社 南江堂外国部		2部(4枚、同一物)	近刊の海外の雑誌から治療に関する文献を集めて編集された抄録。一方には東北帝国大学図書館医科分館の朱印あり。もう一方には布施のサインあり。	
X IV	6	海外文献抄録(第二輯)	昭和17年11月	株式会社 南江堂外国部		2部(6枚、同一物)	近刊の海外の雑誌から治療に関する文献を集めて編集された抄録。双方には東北帝国大学図書館医科分館の朱印あり。一方には布施のサインあり。	
X IV	7	[レリーフ] Prof.G.Fuse	昭和48年9月15日			1点	裏側に「謙和会花巻大会 昭和四十八年九月十五日」とあり。	※1

布施現之助文書

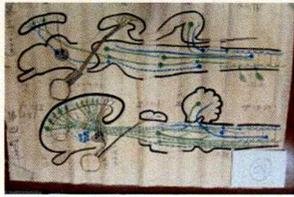
請求記号		表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
XIV	8	〔レリーフ〕祝還暦 布施現之助先生	年未詳	東北帝国大学 医学部良陵学 友会	布施現之助	1個(箱入 り)		※1
XIV	9	〔封筒(中身なし)〕	年未詳			1枚	「自一月廿七-至二月四日 東京出張」と書かれている。中は空。	
XIV	10	〔ラベル〕	年未詳	東京帝国大学 医学科大学		71枚(メモ を含む、紐 で一纏め)	他大学などに雑誌等を寄贈するときに用いたラベルか。	Bに入っていたもの。
XIV	11	〔ラベル〕	年未詳	College of Medicine, Imp. U niversity		456枚	College of Medicine, Imp. University の名前と行先と思しき海外の図書館名が表記されたもの。雑誌を送付する際のラベルか。	Bに入っていたもの。
XIV	12	〔送り状〕	年未詳			1枚	北京のユニオン医学校からの書籍の送り状。	
XIV	13	〔写真〕鈴木義通	年未詳			1包み(枚 数不明)	鈴木義通の写真か。大武写真館の包み入り。	写真複数枚が張り 付いて一塊になっ ている。
XIV	14	〔写真〕 Pruf. C. v. Monakow	年未詳			1枚(封筒 入り)	布施の恩師であるチューリッヒ大学の解剖学者モナコウの写真。	※1
XIV	15	〔写真〕	年未詳			2枚	独文の書籍の97・98ページを写した写真。	
XIV	16	〔チラシ〕無害安定の最新睡眠剤 ファノドルムカルチウム	年未詳	バイエル・マル ステルルチウ ス薬品合名会 社		1枚	新薬の薬効について説明したパンフレット。	
XIV	17	〔チラシ〕Ophthalmo- und Oto-Neurologie	年未詳	Verlagsbuchha ndlung JULIUS SPRINGER		1枚	新刊本案内のチラシ。著者はE.A. SpiegelとIgnaz Sommer。オスカーローケッタル東京出張所の印および、新着商品御案内の印あり。	
XIV	18	〔チラシ〕25% Preisermabigung!	年未詳	Hirschwaldsch e Buchhandlung		1枚	ベルリンの出版社の割引広告。	
XIV	19	〔プリント〕	年未詳			8枚(箱入 り)	臓器や組織の構造図を記したもの。重複するものもあり。	
XIV	20	〔看板〕布施名誉教授 記念室	年未詳					
XIV	21	〔ビラ〕見よ!!聞け。	年未詳			1枚	新潟医専の運動会に関連するものか。	
XIV	22	〔ビラ〕観覧者諸彦ニ告 グ	年未詳			1枚	新潟医学専門学校の学生に向けたビラか。創立記念日に関する記述あり。	
XIV	23	〔ビラ〕医専デカンショ節	年未詳			1枚	新潟医学専門学校の学生に向けたビラか。創立記念日に関する記述あり。	
XIV	24	〔ビラ〕裁囊スプーンに	年未詳			1枚	新潟医専の運動会に関連するものか。	
XIV	25	〔ビラ〕特別電報	年未詳			1枚	スイスのドクトルフセ(布施現之助か)からの電報の内容が記されている。内容は新潟医専の運動会について。	
XIV	26	〔ビラ〕医専運動会八方 観	年未詳			1枚	詳細不明。	
XIV	27	NMタイムス	年未詳			1枚	各級徒歩選手概評が記されている。NMは新潟医専の略か。	
XIV	28	NM時報号外	年未詳			1枚	NMは新潟医専の略か。パン食い競争に関する記載と挿絵あり。	
XIV	29	NMタイムス号外	年未詳			1枚	挿絵と詩らしきものが書かれている。NMは新潟医専の略か。	
XIV	30	エヌエムタイムス第八 号外	年未詳			1枚	新潟医専の運動会について。	

布施現之助文書

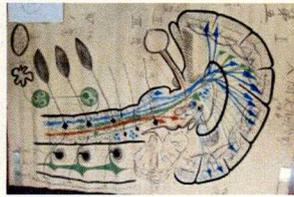
請求記号	表題	作成年代	作成者	受取	形態(数)	概要	備考
XIV	31	NM時報 特別号	年未詳		1枚	NMは新潟医専の略か。長谷部の講演に関する記事もある。	
XIV	32	長谷部氏鮎川へ出張ノ 際ノ記事	年未詳	(長谷部言人 か)	5枚(封筒 入り)	鮎川の主に漁業に就いて簡条書で記されている。	Aに入っていたもの。
XIV	33	Vorbemerkungen.	年未詳		38枚綴	タイプ打ちの独語文章。医学関係の語彙が列挙されている。	Eに入っていたもの。
XIV	34	Faust	年未詳		7枚綴	ファウストの部分タイプ打ち原稿。鉛筆書きで布施先生とあり。	
XIV	35	[冊子断片(英文)]	年未詳		1部(4枚)	論文をまとめた冊子の一部分と思われるもの。9ページから16ページまで。	
XIV	36	脳脊髄神経ノ分布及	年未詳		1枚	神経の分布などについて書かれた印刷物。	破損大。
XIV	37	[史料断片]備考	年未詳		1枚	史料の断片。国債・債権などに関して簡条書にしてある。	
XIV	38	[漢詩]真心濟質異邦	年未詳		1枚	高橋午山の詩を写し書いたもの。	
XIV	39	[漢詩]口車肅入赤門	年未詳		1枚	高橋午山の詩を写し書いたもの。	



1-1中枢神経系



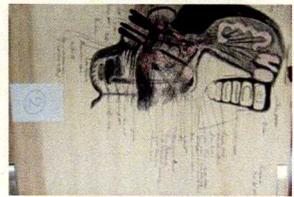
2-1中枢神経系



2-2中枢神経系



2-3中枢神経系



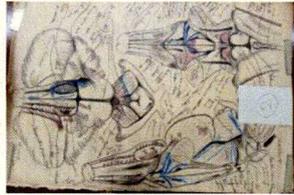
2-4中枢神経系



2-5中枢神経系



2-6中枢神経系



2-7中枢神経系



2-8中枢神経系



3-1組織学



3-2組織学



3-3組織学



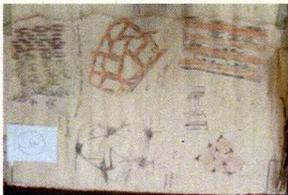
3-4組織学



3-5組織学



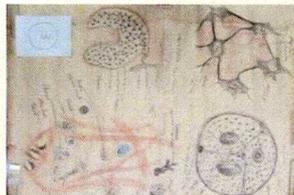
3-6組織学



3-7組織学



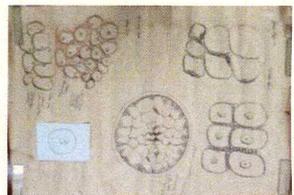
3-8組織学



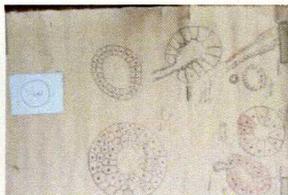
3-9組織学



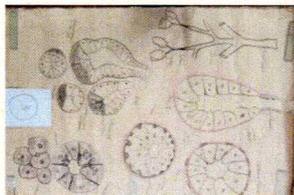
3-10発生学



3-11その他



3-12組織学



3-13組織学



3-14組織学



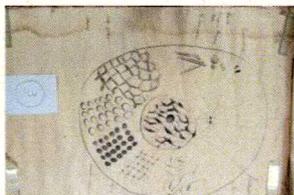
3-15組織学



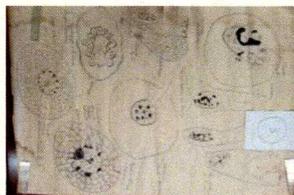
3-16組織学



3-17細胞学



3-18細胞学



3-19組織学



3-20細胞学



3-21細胞学



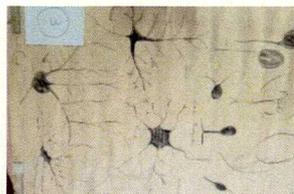
3-22組織学



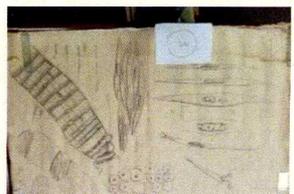
3-23組織学



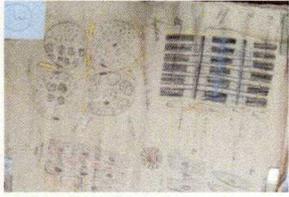
3-24組織学



3-25組織学



3-26組織学



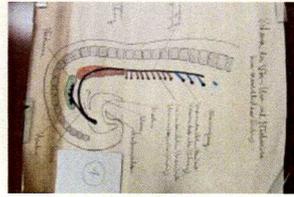
3-27組織学



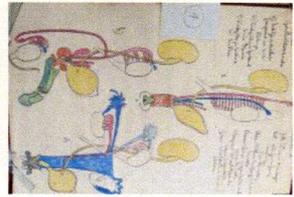
3-28組織学



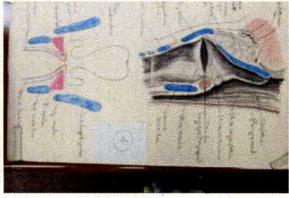
3-29細胞学



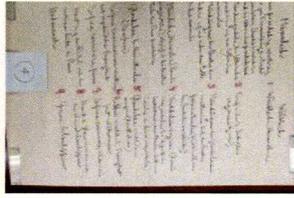
4-1発生学



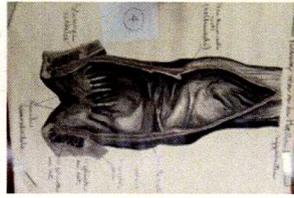
4-2発生学



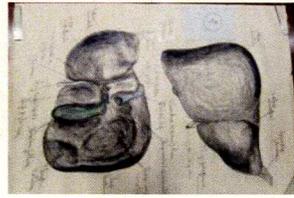
4-3肉眼解剖学



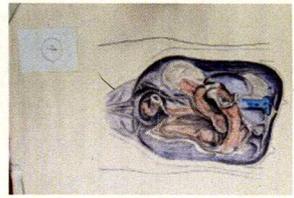
4-4その他



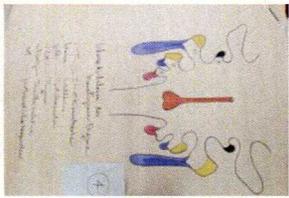
4-5肉眼解剖学



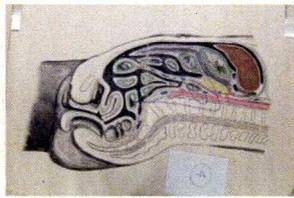
4-6肉眼解剖学



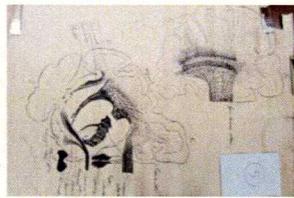
4-7肉眼解剖学



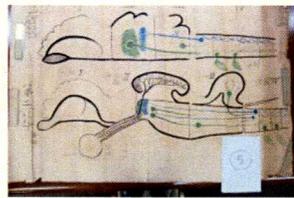
4-8発生学



4-9肉眼解剖学



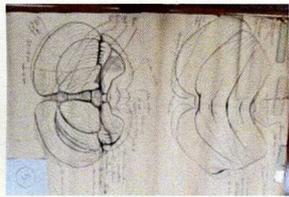
5-1中枢神経系



5-2中枢神経系



5-3中枢神経系



5-4中枢神経系



5-5中枢神経系



5-6中枢神経系



5-7中枢神経系



6-1組織学



6-2組織学



6-3組織学



6-4組織学



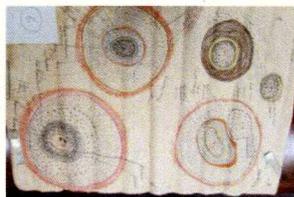
6-5組織学



6-6組織学



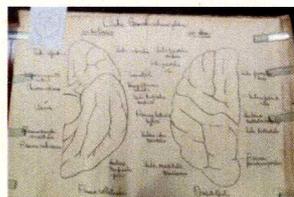
6-7組織学



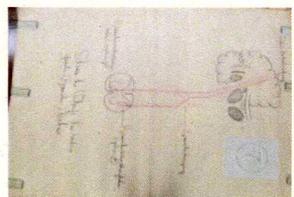
6-8組織学



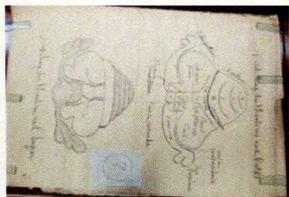
7-1中枢神経系



7-2中枢神経系



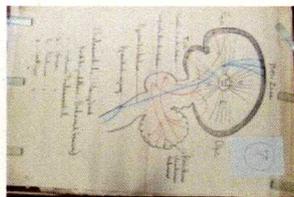
7-3中枢神経系



7-4中枢神経系



7-5中枢神経系



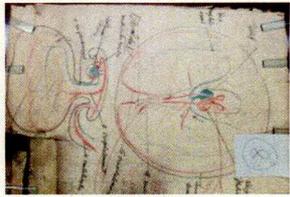
7-6中枢神経系



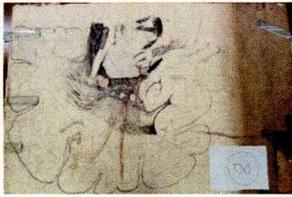
7-7中枢神経系



7-8細胞学



8-1発生学



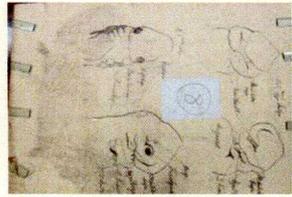
8-2中枢神経系



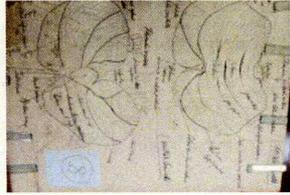
8-3発生学



8-4中枢神経系



8-5発生学



8-6中枢神経系



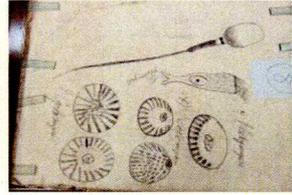
8-7発生学



8-8中枢神経系



8-9発生学



8-10発生学



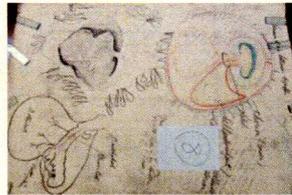
8-11発生学



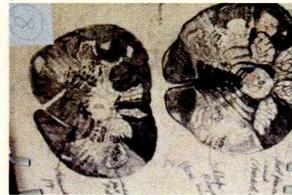
8-12発生学



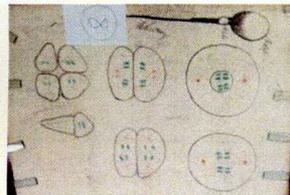
8-13中枢神経系



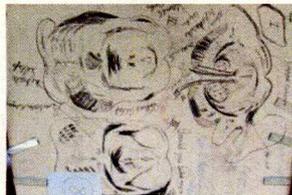
8-14発生学



8-15中枢神経系



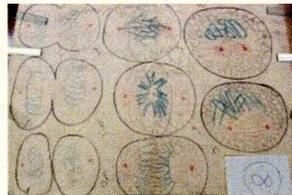
8-16発生学



8-17中枢神経系



8-18発生学



8-19細胞学



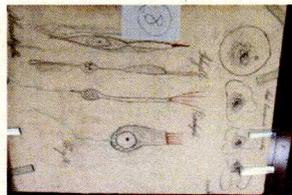
8-20発生学



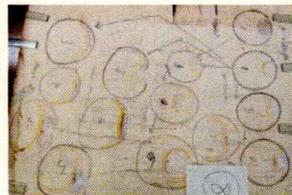
8-21その他



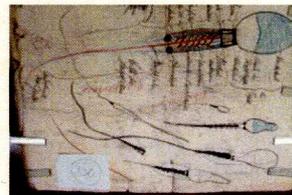
8-22発生学



8-23組織学



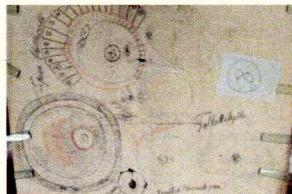
8-24発生学



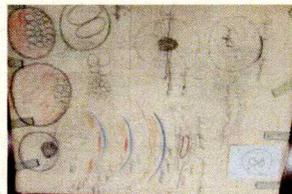
8-25発生学



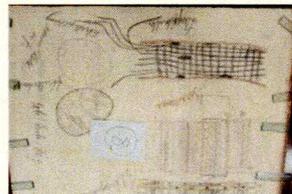
8-26発生学



8-27発生学



8-28発生学



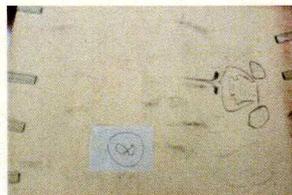
8-29組織学



8-30発生学



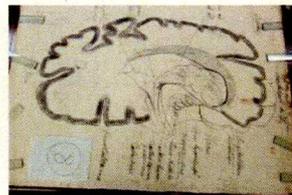
8-31組織学



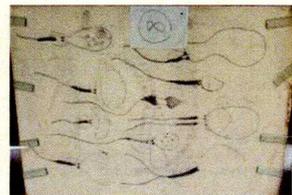
8-32組織学



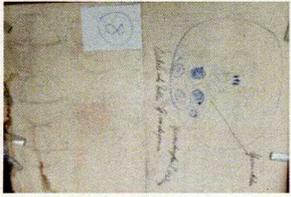
8-33発生学



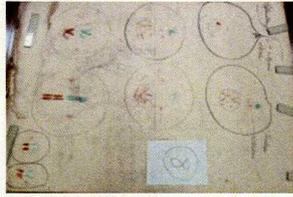
8-34中枢神経系



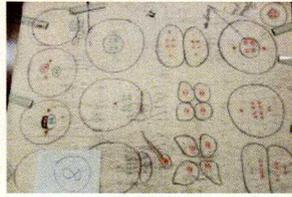
8-35発生学



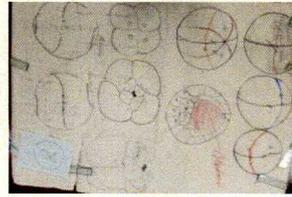
8-36 発生学



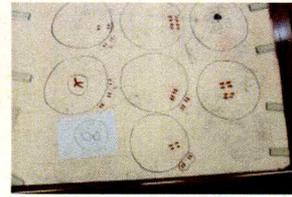
8-37 発生学



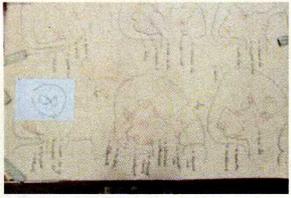
8-38 発生学



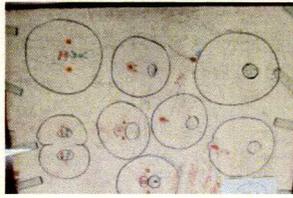
8-39 発生学



8-40 発生学



8-41 中枢神経系



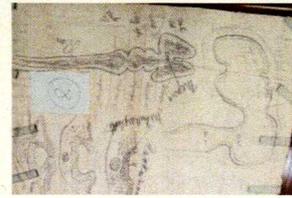
8-42 発生学



8-43 発生学



8-44 中枢神経系



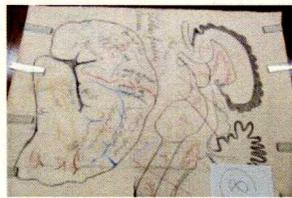
8-45 発生学



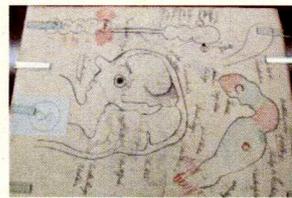
8-46 発生学



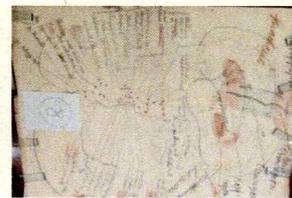
8-47 発生学



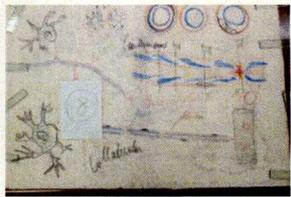
8-48 中枢神経系



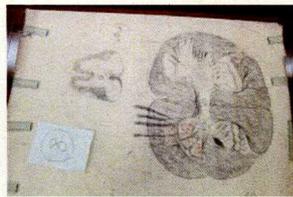
8-49 発生学



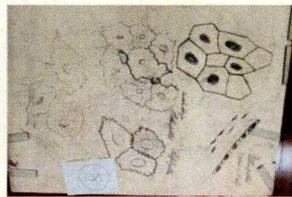
8-50 中枢神経系



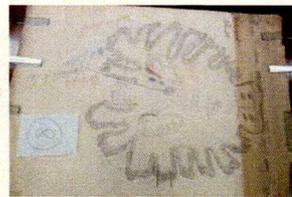
8-51 組織学



8-52 中枢神経系



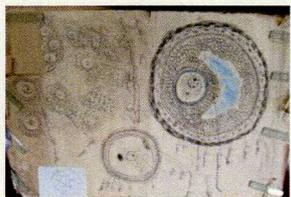
8-53 組織学



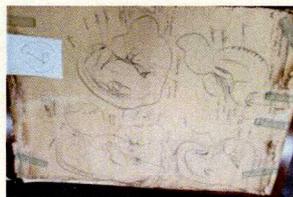
8-54 中枢神経系



8-55 発生学



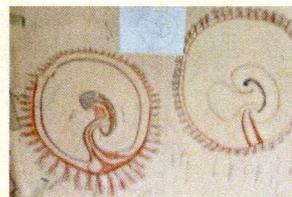
9-1 発生学



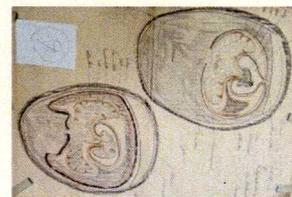
9-2 発生学



9-3 発生学



9-4 発生学



9-5 発生学



9-6 発生学



9-7 発生学



9-8 発生学



9-9 発生学



9-10 発生学



9-11 発生学



9-12 肉眼解剖学



9-13 発生学



9-14 発生学



9-15 発生学



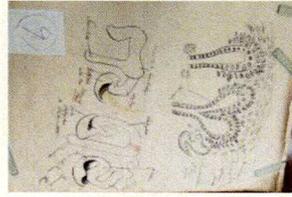
9-16 発生学



9-17 発生学



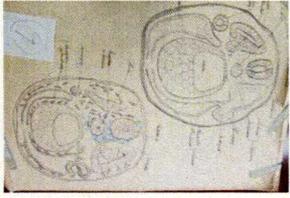
9-18 発生学



9-19 その他



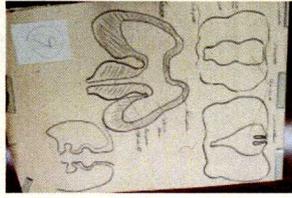
9-20 発生学



9-21 発生学



9-22 発生学



9-23 発生学